

平成29年度 公益社団法人 宮崎県医師会 事業報告

宮崎県医師会は、公益社団法人として、平成29年度の重点項目に

1. 国民皆保険の堅持
2. 地域医療の充実
 - 1) 医師確保と偏在の是正
 - 2) 看護職員不足の解消
 - 3) 安定した医業経営が可能な税制と診療報酬の確保
 - 4) 地域医療構想への対応
 - 5) 地域医療連携の推進
 - 6) 在宅医療の推進
 - 7) 医療と介護の連携推進
 - 8) 地域包括ケアシステムの構築
 - 9) 新専門医制度への対応
3. 医療安全の確保

を掲げ、平成29年3月14日（火）に開催した第4回理事会で承認された事業計画（平成29年6月17日（土）第166回宮崎県医師会定例代議員会報告）にそって、内外の重要な諸問題に取り組みながら会務を進めた。

【 目 次 】

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

1. 宮崎県医師会医学会の開催…………… 1
2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応…………… 1
3. 新しい専門医制度への対応…………… 1
4. 研修登録医制度の推進…………… 2
5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰…………… 2
6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援…………… 2

第 2. 医療保険対策

1. 医療保険診療内容の向上…………… 4
2. 医療保険運営の円滑化…………… 4

第 3. その他の事項

1. 創立 129 周年記念医学会の開催…………… 5
2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み…………… 5

公益事業 2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第 1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立
 - 1) 医師確保対策…………… 6
 - 2) 保健医療福祉の提供体制の充実…………… 9
 - 3) 在宅医療の充実…………… 11
 - 4) 医療情報システムの構築…………… 14
 - 5) 救急医療体制整備及び関係機関との連携…………… 15
 - 6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進…………… 16
 - 7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施…………… 17
 - 8) 特定健診・特定保健指導事業への協力…………… 18
 - 9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進…………… 18
 - 10) へき地医療への協力…………… 18
 - 11) 医師会立共同利用施設への協力…………… 18

12) 臨床検査精度管理事業の推進	19
13) 治験促進センター機構の普及推進	19
14) その他の地域医療活動への協力	20

第2. 医療安全対策

1. 医療安全への積極的な取り組み	20
2. 医療事故調査制度への対応	21
3. 個人情報保護法への適切な対応	21

第3. 介護保険対策

1. 高齢者介護・医療の充実	22
2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携	22
3. 主治医研修会の開催	23
4. 認定審査会への協力	23
5. 地域包括ケアシステムへの対応	23
6. 地域支援事業への対応	23
7. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力	24
8. 介護関連団体との連携強化	24
9. 次期介護報酬改定への対応	25

第4. 医療関係者対策

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進	26
2. 医療従事者の地位向上の推進	26
3. 准看護師養成制度の堅持	26
4. 看護職養成施設への協力	26
5. 医療勤務環境改善支援事業の推進	26
6. 日医医療秘書養成施設への協力	27
7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力	27

第5. 広報活動

1. 県医ホームページの更新・充実	27
2. 情報統計調査活動	28
3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携	28
4. 花粉情報の提供	28
5. 県内報道機関との意見交換会の開催	28

第6. 勤務医との連携・協調

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み	28
2. 未加入勤務医の入会促進	29
3. 研修医の入会促進	29

第7. 各郡市医師会との連携

1. 各郡市医師会が行う事業への協力…………… 30
2. 各郡市医師会長協議会の開催…………… 30
3. 各郡市医師会役員連絡協議会の開催…………… 30

第8. 各専門分科医会との連携

1. 各専門分科医会との連携…………… 32
2. 各専門分科医会長会の開催…………… 32

第9. その他の事項

1. 日本医師会との連携を含めた会員情報システムの整備…………… 33
2. 医師資格証の普及、促進…………… 33
3. 医師会活性化の検討…………… 33
4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携…………… 33
5. 九州首市医師会連絡協議会への協力…………… 34
6. 医療情報コーナーの充実…………… 34
7. 救急医療情報室の整備・充実…………… 34
8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進…………… 34

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 公衆衛生活動…………… 35
2. 健康スポーツ医学の推進…………… 37

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進…………… 38
2. 県民からの医療・健康相談への対応…………… 38

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 母子保健、母体保護活動…………… 40
2. 乳幼児保健の推進と協力…………… 41
3. 学校保健の推進と協力…………… 41
4. 産業保健活動…………… 42

その他の事業（共益及び収益事業）

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

1. 諸印刷物の斡旋 46
2. 医療経営の安定化への協力 46
3. 医業税制への対応 46
4. 日医年金への適切な対応 46
5. 医師国保組合への協力 46
6. 医師協同組合への協力 46
7. 宮崎県病院企業年金基金への協力 46
8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力 46
9. 高齢会員への祝賀 46
10. 金融機関対策 47
11. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応 47
12. スプリンクラー設置補助事業への対応 47
13. 婚活の支援について（新規事業） 47

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化並びに調査機能の強化 47
2. 診療情報提供の推進 47
3. 苦情処理 47

第3. 広報活動

1. 日州医事の刊行 48
2. 医家芸術展の開催 48

第4. 地域医療体制の整備

1. 労災保険診療の向上 49
2. 交通事故医療対策 49

第5. その他の事項

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加 52
2. 日本医師会が行う事業への協力と参加 53
3. 日本医学会への協力 53
4. 医師会事務の効率化 53
5. 三師会との連携 53
6. その他必要な事項 54

庶務関係 55

会計関係 57

参考資料

その他の諸会議 59

連盟関係の諸会議 61

平成 29 年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数 62

平成 29 年度 宮崎県医師会 FAX ニュース 65

公益事業 1

◇生涯教育の推進と充実を図る事業

第 1. 生涯教育の強化充実

H29.	5月28日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
	6月9日	県医師会医学会役員会
	6月24日	県専門研修合同説明会
	6月28日	日医学術推進会議
	7月20日	学術生涯教育委員会
	8月30日	日医学術推進会議
	9月2日	県医師会医学会
	9月8日	医学会誌編集委員会
	10月16日	専門医共通講習会「医療倫理・感染対策」【TV会議】
	11月22日	県総合診療円卓会議
	12月8日	医学賞選考委員会
H30.	3月7日	医学会誌編集委員会
	3月9日	日医学術推進会議

1. 宮崎県医師会医学会の開催

日時：9月2日（土） 場所：県医師会館

概要：会員等 54 名の参加。

特別講演 I 「宮崎県における外科医師養成」

講師 中村都英 先生（宮崎大学医学部外科学講座心臓血管外科学分野教授）

特別講演 II 「初期研修から専門医取得まで－宮崎大学の取り組み－」

講師 丸山真杉 先生（宮崎大学医学部長）

2. 日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応

◇日医生涯教育制度

概要：439 学会を認定。平成 28 年度単位取得者数 1,386 名（単位取得者率 74.9%、全国平均 60.2%）

◇日医かかりつけ医機能研修制度

概要：平成 29 年度認定者数は 17 名。その他、単位取得要件となる応用研修対応講習会は全 3 回開催し、受講者数は延べ 305 名。

1) 日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会【日医テレビ会議】

日時：5月28日（日） 県医師会館（日医 TV 中継）

概要：平成 28 年 4 月より開始された日医かかりつけ医機能研修制度における応用研修の単位として最大 6 単位が認定される研修会。会員等 158 名の参加。

2) 地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【日医テレビ会議】

（公益事業 2 第 1. 1. 3）.（1）「かかりつけ医療の推進」に掲載（P.12）

3) 平成 29 年度かかりつけ医認知症対応力向上研修会（テレビ会議）

（公益事業 2 第 1. 1. 3）.（1）「かかりつけ医療の推進」に掲載（P.12）

3. 新しい専門医制度への対応

◇県専門研修合同説明会

日時：6月24日（土） 場所：宮崎観光ホテル

【公益事業 1】

概要：研修医を対象に新専門医制度の現状と今後についての説明会を行うと共に、宮崎大学医学部の各診療科や各研修病院医師と研修医との交流会を行った。参加者は研修医 39 名、医学生 1 名、関係者 60 名の計 100 名。

◇日本専門医機構の必須共通講習

概要：日本専門医機構の専門医共通講習単位が取得できる講習会を 5 回開催し、延べ 1,612 名が参加。

1) 専門医共通講習会 医療倫理・感染対策

日時：10 月 16 日（月） 場所：県医師会館他各郡市テレビ会議会場

概要：会員等 260 名参加。①医療倫理（必修）1 単位、②感染対策（必修）1 単位

講演Ⅰ「医療倫理の基礎と実践－倫理的推論（ethical reasoning）のスキルを中心に－」

講師 板井孝老郎 先生（宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野教授）

講演Ⅱ「知っておきたい感染対策」

講師 岡山昭彦 先生（宮崎大学医学部内科学講座免疫感染病態学分野教授）

2) 医療安全対策セミナー

（公益事業 2 第 2. 1. 3）「医療安全対策研修会の開催」に掲載（P. 20）

3) 宮崎県感染症危機管理研修会

（公益事業 3 第 1. 1. 2）「感染症・新型インフルエンザ等対策の推進」に掲載（P. 36）

4) 医療安全対策セミナー

（公益事業 2 第 2. 1. 3）「医療安全対策研修会の開催」に掲載（P. 20）

5) HIV・エイズ対策講習会

日時：3 月 11 日（日） 場所：県総合保健センター

概要：会員等 43 名参加。②感染対策（必修）2 単位

4. 研修登録医制度の推進

◇宮崎大学医学部附属病院研修登録医制度

概要：今年度で 29 年目。本会役員を含め、産婦人科 2 名、総合周産期母子医療センター 1 名、脳神経外科 1 名、血液浄化療法部 1 名、消化器内科 1 名、皮膚科 1 名の合計 7 名の先生方が登録し参加研修。

5. 医学会誌の刊行及び優秀論文の表彰

◇宮崎県医師会医学会誌

概要：編集委員会を開催し第 41 巻 2 号（19 編）及び第 42 巻 1 号（15 編）を発行。

◇宮崎県医師会医学賞（第 31 回）

概要：12 月 8 日（金）に選考委員会を開催。2 月 25 日（日）の創立 129 周年記念医学会で受賞講演。

対象論文：第 40 巻第 1・2 号

医学賞「清武地域における 23 年間の健診結果の解析と今後の課題」

加藤丈司 先生（宮崎大学医学部生理活性物質探索病態解析分野教授）

6. 各郡市医師会、各専門分科医会、部会が開催する医学会への支援

概要：各郡市医師会、各専門分科医会、学校医部会、園医部会、労災部会が主催する学術講習に対し、医学会補助金として援助を行った（各郡市医師会 10 回、各専門分科医会 13 回、部会 2 回）。

第 2. 医療保険対策

H29. 4 月 19 日 九州厚生局宮崎事務所との保険医療機関の指導計画等打合せ
4 月 25 日 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会

【公益事業 1】

	5月30日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	6月 8日	社会保険医療担当者(医科)の新規個別指導
	6月15日	社会保険医療担当者(医科)の個別指導
	6月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	7月13日	社会保険医療担当者(医科)の個別指導
	7月20日	新規保険医療機関への説明
	7月27日	社会保険医療担当者の個別指導
	7月27日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	7月28日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	8月10日	社会保険医療担当者の個別指導
	8月25日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	8月31日	社会保険医療担当者の個別指導
	9月14日	社会保険医療担当者の個別指導
	9月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	9月28日	社会保険医療担当者の個別指導
	9月28日	社会保険医療担当者の集团的個別指導
	10月 4～5日	日医社保指導者講習会
	10月12日	社会保険医療担当者の個別指導
	10月26日	社会保険医療担当者の個別指導
	10月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	11月 2日	日医社保指導者講習会復講【TV会議】
	11月 9日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月16日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月28日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	11月29日	社会保険医療担当者の個別指導
	11月30日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月 7日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月14日	社会保険医療担当者の個別指導
	12月21日	社会保険医療担当者の新規個別指導
	12月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
H30.	1月16日	県後期高齢者医療広域連合運営懇話会
	1月18日	社会保険医療担当者の個別指導
	1月19日	新規保険医療機関への説明会
	1月19日	社会保険医療担当者(医科)の新規集団指導
	1月25日	社会保険医療担当者の個別指導
	1月26日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	1月31日	社会保険医療担当者の監査
	2月 1日	社会保険医療担当者の監査
	2月 8日	社会保険医療担当者の個別指導
	2月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
	3月 5日	都道府県医師会社会保険担当理事連絡協議会
	3月14日	社会保険医療担当者の監査

【公益事業 1】

3月19日	各都市医師会社会保険担当理事連絡協議会
3月27日	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
3月29日	社会保険医療担当者の個別指導

1. 医療保険診療内容の向上

1) 各都市医師会、各専門分科医会による保険指導の推進

概要：各都市医師会及び各専門分科医会が主催する社会保険の勉強会に対し、社保指導補助金として援助を行った（各都市医師会 20 回、各専門分科医会 23 回）。

2) 日本医師会社保指導者講習会への参加と復講

◇日医社保指導者講習会

日時：10月4日（水）～5日（木） 場所：日本医師会館

テーマ：「脳血管障害診療のエッセンス」

◇日医社保指導者講習会 復講

日時：11月2日（木）

場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸）

出席者：57名。

講師：呉屋朝和 先生（潤和会記念病院脳神経外科）

中尾紘一 先生（潤和会記念病院神経内科）

津守伸一郎 先生（潤和会記念病院リハビリテーション科）

2. 医療保険運営の円滑化

概要：九州厚生局が保険医療機関に対して実施する保険指導（新規集団指導を除く）に、担当役員が立会いを行った。

◇新規集団指導（2回）

概要：保険医療機関として新たに指定された 13 医療機関を対象に、JA-AZM ホールで実施。また、新規集団指導終了後、引き続き「新規保険医療機関への説明会」を開催し県医師会の事業を紹介すると共に指導監査への注意事項の説明を行った。

◇新規個別指導（3回）

概要：平成 28 年度及び 29 年度内に保険医療機関として新たに指定された 13 医療機関を対象に、JA-AZM ホールで実施。

◇個別指導（9回）

概要：31 医療機関を対象に JA-AZM ホール、当該医療機関で実施。

◇集団的個別指導（1回）

概要：9月28日（木）に 40 医療機関を対象に JA-AZM ホールで実施。

◇更新時集団指導（1回）

概要：2月22日（木）に 150 医療機関を対象に県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）で実施。

◇監査（4回）

概要：監査対象医療機関へ実施。

2) 審査委員会及び専門分科医会との緊密な連携

概要：社会保険診療報酬支払基金宮崎支部の審査委員会委員の辞任等に伴い、専門分科医会と協力して後任の推薦を行った。

3) 疑義解釈・苦情処理への対応

概要：厚生労働省や日本医師会から出される情報を中心に情報発信を行った。また、会員から寄せられる保険請求等に関する質問については、その都度、審査支払機関及び九州厚生局宮崎事務所に確認を行い回答した。

4) 保険診療関係者との協議会の開催

概要：九州厚生局宮崎事務所を中心とする関係機関と協力し、指導計画や保険請求の問題点等を協議。

5) 高齢者医療制度への対応

概要：県後期高齢者医療広域連合運営懇話会及び療養費適正化研究会に委員として参画、制度や療養費の支給に係る問題点を協議。

6) 平成30年度診療報酬改定の対応

概要：厚生労働省や日本医師会から配信される診療報酬改定に関する情報等を、各郡市医師会を通じて会員に周知。また本会ホームページに「平成30年度診療報酬改定情報」を開設し、各郡市医師会が開催する説明会の日程や改定に関する資料を掲載。

第3. その他の事項

H29. 6月2日 日医ワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」

H30. 2月25日 創立129周年記念医学会・県民健康セミナー

1. 創立129周年記念医学会の開催

日時：2月25日（日） 場所：県医師会館

概要：今年度は創立記念の2月25日が日曜日のため、県民健康セミナーと合同で開催。開会に先立って会長室で医神祭を執り行った後、医学賞受賞講演及び特別講演を行った。出席者は医師23名、県民153名。

講演Ⅰ「口腔ケアで、オーラルフレイルから健康へ」

講師 青山 修 先生（宮崎県歯科医師会理事）

講演Ⅱ「ロコモティブシンドロームを予防しよう！いつまでも自分の脚で歩くために」

講師 帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部附属病院整形外科教授）

2. 自浄作用活性化と倫理向上に向けた取り組み

概要：日本医師会が主催するワークショップ「会員の倫理・資質向上をめざして」に担当理事が出席し、これからの看取りに関する課題及び倫理教育の今後の在り方等について検討を行った。

公益事業2

◇地域医療及び救急医療の充実を図り、県民に公平な医療供給の推進を行うとともに「健康社会」の構築に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

1. 地域医療対策の確立

1) 医師確保対策

H29.	4月15日	保育支援事業スキルアップ研修会/養成講座
	4月24日	県臨床研修・専門研修運営協議会
	5月17日	保育支援事業打合せ会
	5月22日	県臨床研修・専門研修運営協議会WG
	5月31日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	6月9日	宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会
	6月18日	e レジフェアin福岡
	6月29日	地域医療における働きやすい環境を考える会学生向けセミナー
	7月2日	レジナビフェアin大阪
	7月16日	レジナビフェアin東京
	7月20日	みやざき子育てサポートセンターサポート会員養成講座
	7月22日	男女共同参画フォーラム
	7月29～30日	全日本医科歯科大学サーフィン大会
	8月25日	保育支援事業養成講座
	9月4日	県臨床研修・専門研修運営協議会
	9月4日	女性医師支援事業打合せ
	9月6日	保育支援事業養成講座
	9月7日	県地域医療対策協議会・県地域医療支援機構代表者会議
	9月9日	保育支援事業スキルアップ研修会/全体顔合わせ会
	9月13日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
	9月26日	未来の医療を語り合う全員交流会 in MIYAZAKI
	9月26日	宮大医学部附属病院専門研修プログラム連絡協議会
	9月29日	大学医学部・医学会女性医師支援担当者連絡会
	10月6日	医療現場のワークライフバランスセミナー
	10月22日	宮崎から医師をめざそう！フォーラム
	11月14日	宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
	11月25日	宮大医学部附属病院研修ローテーション等説明会
	12月6日	地域医療における働きやすい環境を考える会学生向けセミナー
	12月15日	指導医のための教育ワークショップ打合せ会
	12月16～17日	指導医のための教育ワークショップ
	12月16日	臨床研修事務担当者のための教育ワークショップ
	12月16日	女性医師支援センター事業九州ブロック会議
H30.	1月29日	県臨床研修・専門研修運営協議会WG
	2月13日	宮大医学部附属病院専門研修プログラム連絡協議会
	2月14日	日医女性医師支援事業連絡協議会

【公益事業 2】

2月24日	女性医師委員会
2月24日	地域における女性医師支援懇談会
2月28日	地域医療現場における働きやすい環境を考える会検討会
3月 4日	レジナビフェアin福岡
3月 8日	みやざき子育てサポート連絡会議
3月13日	宮大医学部附属病院医師研修管理委員会
3月17日	病院内メディカルラリー
3月19日	県地域医療対策協議会、県地域医療支援機構代表者会議、宮大医学部地域医療・総合診療医学講座運営・支援協議会
3月29日	女性医師事業打合せ

(1) 県内研修医（前期・後期）の確保

◇宮大医学部附属病院マッチング説明会&県内基幹型臨床研修病院説明会の開催

日時：6月9日（金） 場所：宮崎大学医学部附属病院

概要：宮崎大学医学部学生を対象に、マッチングスケジュールの説明、基幹型臨床研修病院研修プログラムのプレゼンテーション、各ブースでの個別説明会を行い、93名が参加。

◇未来の医療を語り合う全員交流会 in MIYAZAKI への協力開催

日時：9月26日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：宮崎大学医学部5年生と各基幹型臨床研修病院の臨床研修医等が親睦を深め県内定着を図る目的で開催される交流会に協力した。参加者は5年生75名、研修医等関係者63名の計138名。

◇宮崎から医師をめざそう！フォーラム

日時：10月22日（日） 場所：ニューウェルシティ宮崎

概要：高校生等を対象に、将来本県の地域医療を支える具体的なキャリアを明示し、医学部進学へのモチベーションを高めてもらうためのセミナーを開催した。

◇レジナビフェア（東京・大阪・福岡）及びeレジフェア（福岡）への出展

概要：本県で研修行う研修医確保のため県内7基幹型臨床研修病院が協力して参加。

本県ブース来場者	6月18日（日）	eレジフェアin福岡（西日本総合展示場）	134名
	7月2日（日）	レジナビフェアin大阪（インテックス大阪）	35名
	7月16日（日）	レジナビフェアin東京（東京ビッグサイト）	32名
	3月4日（日）	レジナビフェアin福岡（マリンメッセ福岡）	67名

◇指導医のための教育ワークショップの開催

日時：12月16日（土）～17日（日） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：指導医の養成を目的として、7年以上臨床経験があり基幹型・協力型研修病院等で勤務し指導的立場が期待されている医師を対象に開催。県内から26名の医師が参加し修了証を交付。16日（土）には、研修病院事務職向けのワークショップも行い9名が参加した。

ディレクター

金丸吉昌 先生（宮崎県医師会常任理事）

チーフタスクフォース

小松弘幸 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター臨床医学教育部門教授）

タスクフォース

江村 正 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター副センター長・准教授）

吉田和代 先生（佐賀大学医学部附属病院卒後臨床研修センター准教授）

上園繁弘 先生（千代田病院）

【公益事業 2】

長濱博幸 先生（海老原病院副院長）

安倍弘生 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター講師）

長野健彦 先生（宮崎大学医学部医療人育成支援センター助教）

（2）宮崎大学医学部地域医療・総合診療医学講座への積極的支援と協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、地域医療・総合診療医学講座の活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（3）宮崎大学医学部医療人育成支援センターへの協力

概要：県臨床研修・専門研修運営協議会等を通じて、医療人育成支援センター及び卒後臨床研修センターの活動に積極的に協力すると共に、行政に対して継続的な支援を要望。

（4）女性医師離職防止・復職支援対策

◇女性医師保育支援サービスモデル事業

概要：県の補助事業。病後児の預かり等を含む保育の援助を希望する、宮崎市内に在住の生後6か月～12歳までの子どもを持つ女性医師等と、NPO法人みやざき子ども文化センターの保育サポーターとを組織化し、保育に関する援助活動を行った。

女性医師：39名、保育サポーター：29名、利用実績：93件

◇相談窓口の設置

概要：担当理事がコーディネーターとなり、女性医師の離職を防止し、出産・育児と勤務との両立を安心して行うことができる環境の整備を図ることを目的に設置。女性医師メーリングリストを活用し情報交換を行った。

◇女性医師委員会

日時：2月24日（土） 場所：県医師会館

概要：前年度の女性医師関連事業の報告、本年度の計画等について協議。

◇地域における女性医師支援懇談会

日時：2月24日（土） 場所：県医師会館

概要：女性医師支援に関する情報交換および親睦を深めることを目的に開催。参加者9名。

◇女性医師等就労環境改善支援補助金の交付

概要：女性医師等の離職防止や再就業の促進を図るため、女性医師等の就労環境改善を推進する医療機関に対し補助金を交付。

（5）医師の働きやすい環境の整備

◇地域医療における働きやすい環境を考える会学生向けセミナー

日時：6月29日（木） 場所：宮崎大学医学部

概要：女子学生と先輩医師が気軽に意見を交わせる場を提供し、キャリア形成に対する関心・意欲を高めることを目的に開催。参加者21名。

「医師を目指す女子学生のためのセミナー」

日時：12月6日（水） 場所：宮崎大学医学部

概要：学生と先輩医師が気軽に意見を交わせる場を提供し、キャリア形成に対する関心・意欲を高めることを目的に開催。参加者24名。

「医師の働き方を知ろう」

◇医療現場のワークライフバランスセミナー

日時：10月6日（金） 場所：県医師会館

概要：医療現場において男女を問わない働きやすい環境整備の必要性や実現に向け考える機会とすることを目的に開催。参加者34名。

「男女共同参画を病院経営に活かす」

吉川公章 先生（社会医療法人功宏潤会 理事長）

【公益事業 2】

2) 保健医療福祉の提供体制の充実

H29.	4月13日	県糖尿病対策推進会議小幹事会
	4月27日	地域医療介護総合確保基金(医療分)ヒアリング
	5月12日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	5月19日	医療計画策定研修会
	5月29日	県糖尿病対策推進会議幹事会
	5月30日	県医療審議会
	6月20日	地域医療構想に係る意見交換会
	6月27日	県移植推進財団評議員会
	7月13日	県糖尿病発症・重症化予防に係る検討会
	7月26日	県自殺対策推進協議会
	8月14日	地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会
	8月25日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	10月 5日	県医療計画策定委員会
	10月30日	県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針に係る説明会【TV会議】
	11月 8日	県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針に係る説明会についての検討会
	11月15日	感謝状(認知症関係)贈呈式
	11月15日	県医療計画策定委員会
	11月16日	自殺対策うつ病研修会【TV会議】
	11月19日	世界糖尿病デー市民公開講座
	11月24日	県医療審議会
	11月30日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	12月 8日	地域医療構想委員会
	12月 9日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会【TV会議】
	12月22日	都道府県医師会地域医療構想担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	12月26日	県自殺対策トップセミナー
H30.	1月11日	地域医療構想に関する打合せ会
	1月25日	県医療計画策定委員会
	2月 1日	医療従事者向け認知症対応力向上研修会【TV会議】
	2月 5日	県医療審議会
	2月 5日	県肝炎対策懇話会
	2月13日	県肝疾患診療連携拠点病院等連絡協議会
	2月19日	地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会
	2月23日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	3月12日	地域医療資源データのwebサイト説明会【TV会議】
	3月15日	地域医療資源データのwebサイト説明会【TV会議】
	3月16日	地域医療介護総合確保基金(医療分)ヒアリング
	3月22日	県地域医療構想調整会議
	3月23日	県移植推進財団理事会

(1) 次期県医療計画の検討・協議

【公益事業 2】

概要：平成30年4月からの次期医療計画策定について、県医療計画策定委員会に関係役員が参加した。また県医地域医療構想委員会で検討を行うと共に各郡市医師会・専門分科医会等に意見を照会しながら策定への協力を行った。

(2) 地域医療構想への対応

概要：地域医療構想調整会議の進め方に関する協議会を各郡市医師会長や保健所職員を対象に2回開催した。県地域医療構想調整会議へ関係役員が委員として参加。宮崎大学と協力して行っている宮崎県医療資源調査・分析事業に関して、データ公開webサイト利用に関するID発行手続きを各郡市医師会の協力を得て行った。また、説明会を2回開催。

(3) 病床機能報告制度への対応

概要：地域医療構想に関する取組みの中で対応をした。

(4) 地域医療介護総合確保基金の確保

概要：本会及び各郡市医師会等の事業提案を取りまとめ県に要望をした。また、県と緊密に連携し厚生労働省のヒアリングへの参加や国会議員への要望をするなどして基金の確保、活用を行った。

(5) 糖尿病対策の推進

概要：宮崎県糖尿病対策推進会議を通じ、次の取り組みを行った。

◇宮崎県糖尿病対策推進会議小幹事会

日時：4月13日（木） 場所：県医師会館

◇宮崎県糖尿病対策推進会議幹事会

日時：5月29日（月） 場所：県医師会館

概要：平成28年度の事業報告及び平成29年度の糖尿病週間及び世界糖尿病デー関連イベント、糖尿病性腎症重症化予防プログラムについて協議を行った。

◇世界糖尿病デー ブルーライトアップ

日時：11月13日（月）～11月19日（日） 場所：県庁本館（日没後から22時まで）

11月13日（月）～11月19日（日） 都城市総合文化ホール（日没後から21時まで）

◇世界糖尿病デーin宮崎2017市民公開講座

日時：11月19日（日） 場所：県医師会館

概要：県糖尿病対策推進会議、宮崎市の主催で、点灯セレモニー、講演会を開催。参加者140名。

「糖尿病治療の目的は？」

迫田秀之 先生（宮崎大学医学部内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野）

「糖尿病腎症を予防する食事について」

櫛田麻千子 先生（宮崎江南病院 管理栄養士）

「糖質を味方につけたおすすめダイエット法！！～健康づくりの基礎知識～」

川端利彦 先生（日本健康運動指導士会 宮崎県支部）

「腎症にならないために・進行しないために」

佐藤祐二 先生（宮崎大学医学部内科学講座 循環体液制御学分野 准教授）

「宮崎市からのお知らせ」

◇糖尿病無料検診と医療相談

日時：11月5日（日）10:00～16:00 場所：イオン延岡ショッピングセンター

11月12日（日）10:00～16:00 みやざきアートセンター 太陽の広場

11月19日（日）10:00～16:00 イオンモール都城駅前イーストコート

概要：医師、看護師等が市民に血圧測定（都城のみ）、自己血糖測定、医療相談、薬相談、栄養相談、口臭測定を実施。参加者は宮崎155名、都城216名、延岡265名。

【公益事業 2】

◇宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針（第1期）に係る説明会

日時：平成29年10月30日（月）19時～

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県からの委託事業「宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防連携強化事業」として、県内全域の医療関係者等を対象に、宮崎県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防指針の周知及び説明を行うことを目的とし開催。出席者140名。

演題「糖尿病腎症の発症・進展の防止に向けて」

講師 中村周治 先生（医療法人社団絨和会平和台病院 名誉院長）

その他、県が開催した行政向けの説明会に講師派遣を行った。

（6）肝炎対策の推進

◇県肝炎対策懇話会

概要：肝炎関連諸会議へ、担当理事が委員として出席。

◇緊急肝炎ウイルス検査事業

概要：検査費請求の取りまとめを実施。実績は39件。

（7）慢性腎臓病対策の推進

概要：県慢性腎臓病（CKD）対策連絡協議会、糖尿病性腎症重症化予防プログラム策定に向けたデータ分析事業会議に担当理事が委員として就任。

（8）地域リハビリテーション活動の支援

概要：地域のちから・介護予防推進事業に関する連絡会議に担当理事が出席。

（9）難病患者対策の推進

概要：関係機関との連絡協調のもと、指定難病の追加や診断基準及び重症度分類の改正について各郡市医師会等へ情報提供を行った。宮崎県重症難病患者入院施設確保事業における難病医療連絡協議会、宮崎県指定難病審査会委員に役員が委員として就任。

（10）認知症対策の推進・道交法改正への対応

（公益事業2 第3の2

「県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携」に掲載（P.22）

（11）うつ病医療連携・自殺対策事業への協力

◇自殺対策うつ病研修会

日時：11月16日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県の委託事業。医師や医療従事者を対象に自殺対策うつ病研修会を実施。

参加者：120名

「災害とメンタルヘルス―自死を防ぐために災害対応急性期からの取り組みを―」

原田奈穂子 先生（宮崎大学地域精神看護学講座精神看護学分野 教授）

「女性の不安障害とうつ病～診断のコツと落とし穴」

平島奈津子 先生（国際医療福祉大学三田病院精神科/国際医療福祉大学教授）

3）在宅医療の充実

H29.	4月17日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	5月12～14日	日本プライマリ・ケア連合学会学術大会
	6月29日	在宅医療研修会企画小委員会
	7月6日	県プライマリ・ケア研究会記録誌編集委員会
	7月15日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会

【公益事業 2】

	7月22～23日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
	7月30日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部役員会
	7月30日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【日医TV会議】
	8月12日	県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・研修会
	8月26日	在宅医療協議会役員会
	8月26日	在宅医療協議会総会・研修会
	10月 2日	県プライマリ・ケア研究会学術広報委員会
	10月 7日	日医総研セミナー「生命倫理について－終末期を迎えるにあたって－」
	10月18日	都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会
	12月 2日	在宅医療研修会企画委員会
	12月 9日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会【TV会議】
	12月14日	在宅医療研修会企画小委員会
H30.	1月14日	在宅医療関連講師人材養成事業研修会
	1月21日	緩和ケアチーム研修会
	2月 3～4日	日本プライマリ・ケア連合学会九州支部総会・講習会
	2月10日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
	2月17～18日	人体シミュレータを用いた在宅医療研修会
	2月25日	小児在宅医療に関する人材養成研修会
	3月23日	都道府県在宅医療・介護連携担当者会議

(1) かかりつけ医療の推進

◇日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会【日医TV会議】

(公益事業1 第1 2.)

「日医生涯教育制度及び日医かかりつけ医機能研修制度への対応」に掲載(P.11)

◇地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【日医TV会議】

日時：7月30日(日) 場所：県医師会館(日医TV会議システムによる放映)

概要：参加者67名(医師のみ)。

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：12月9日(土)

場所：県医師会館(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸)

概要：参加者80名。かかりつけ医に対し、適切な認知症診療の知識・技術や認知症の本人とその家族を支える知識と方法を習得するための研修。

講師：加藤和男 先生、井上輝彦 先生、三山吉夫 先生

(県認知症疾患医療センター大悟病院)

(2) 多職種協働による医療・介護連携の推進

概要：各郡市医師会の協力を得ながら、在宅医療を中心とした研修会や連絡協議会を開催し、多職種との連携を推進。

(3) プライマリ・ケアの推進

◇日本プライマリ・ケア連合学会学術大会

日時：5月12日(土)～14日(日) 場所：香川県高松市

概要：メインテーマ「総合診療が拓く未来～地域に新たな架け橋を～」

◇日本プライマリ・ケア連合学会 役員会

日時：7月30日(日) 場所：福岡市(ホテル日航福岡)

【公益事業 2】

- ◇日本プライマリ・ケア連合学会第13回九州支部総会・講習会及び役員会
日時：2月3日（土）～4日（日） 場所：佐賀大学医学部
概要：メインテーマ「九州でともに暮らし、ともに老いる ～実践！地域のプライマリ・ケア～」と題し、沖縄県担当で開催。九州各県より377名が参加。
- ◇宮崎県プライマリ・ケア研究会世話人会・総会・講習会
日時：8月12日（土） 場所：県医師会館
概要：「自分たちの地域で多職種連携研修会を仕掛けるコツ」をテーマに、2つの基調講演の後、同テーマについて吉村学先生司会・進行でグループワークを開催。
- ◇宮崎県プライマリ・ケア研究会会誌
概要：学術広報委員会を開催し、第8（通算63）号・第9（通算64）号を発刊。

（4）県医師会在宅医療協議会の推進

- ◇在宅医療協議会役員会、総会・研修会
日時：8月26日（土） 場所：県医師会館
概要：研修会では2名の講師が講演を行った。参加者は76名。
「地域医療構想と在宅医療」
鈴木斎王 先生（宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長）
「病院がなくなっても幸せに暮らせる夕張市民の秘密」
森田洋之 先生（夕張市立診療所）

（5）緩和ケアの推進

- ◇緩和ケアチーム研修会
日時：1月21日（日） 場所：県医師会館
概要：「患者の興奮をアセスメント、マネジメントする」をテーマに、医師、薬剤師、看護師等96名が参加し、講義の他、ロールプレイや事例検討等の研修を実施。
河野佐代子 先生（慶應義塾大学病院 看護部 精神看護専門看護師）
河野伸子 先生（横須賀共済病院 精神看護専門看護師）
内藤明美 先生（聖隷三方原病院ホスピス科）
船橋英樹 先生（宮崎大学医学部附属病院精神科・緩和ケアチーム）
義川祐子 先生（県立宮崎病院 麻酔科・緩和ケアチーム）

（6）宮崎県医療介護推進協議会及び在宅医療・介護推進協議会への協力

- 概要：宮崎県医療介護推進協議会に役員が委員として就任。各郡市医師会へ情報提供を行うと共に事業への協力を依頼した。

（7）在宅医療に関する機器等を活用した研修会の企画運営

- ◇都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会
日時：10月18日（水）
場所：日本医師会館（日医TV会議により県医師会館にも同時放映）
概要：本会及び県小児科医会の推薦により、4名が参加
- ◇在宅医療関連講師人材養成事業研修会
日時：1月14日（日） 場所：日本医師会館
概要：本会役員と各郡市医師会からの推薦により4名が参加。
- ◇小児在宅医療に関する人材養成研修会（在宅医療関連講師人材養成事業）
日時：2月25日（日） 場所：日本医師会館
概要：本会及び県小児科医会の推薦により、2名が参加。
- ◇都道府県在宅医療・介護連携担当者会議

【公益事業 2】

日時：3月23日（金） 場所：フクラシア品川クリスタルスクエア

概要：本会の担当理事が出席。

◇在宅医療・介護連携推進体制整備事業（在宅医療従事者のための研修事業）

概要：在宅医療を推進するために「在宅での吸引」等14の研修プログラムについて、企画委員会を1回、小委員会を2回開催し運営方法等を検討。研修会は14のプログラムを2回ずつ下記の通り開催。3日間で14プログラムのうち12プログラムを受講し、うち4つは選択科目として2つ受講する。

各郡市医師会において、在宅医療に携わる多職種を対象に地域のニーズに応じた研修会・講演会・意見交換会、在宅医療機関と二次救急医療機関との連携強化を図るための連絡協議会等を開催。

研修会（日時、受講者数、プログラム）	会場は県医師会館
平成29年 7月15日（土） 40名	吸引、人工呼吸、フットケア
7月22日（土） 43名	口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養
7月23日（日） 44名	導尿・カテーテル管理、褥瘡、感染症対策 看取りの対応（エンゼルケア）、 フィジカルアセスメントまたは 急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・ 注射・点滴注射
平成30年 2月10日（土） 32名	褥瘡、人工呼吸、フットケア
2月17日（土） 42名	看取りの対応（エンゼルケア）、 フィジカルアセスメントまたは 急変患者の対応（BLS）、腹膜透析または採血・ 注射・点滴注射
2月18日（日） 35名	口腔ケア、CVポート・PICC、経管栄養 導尿・カテーテル管理、吸引、感染症対策

4) 医療情報システムの構築

H29.	4月 8日	九州各県医師会医療情報システム担当理事連絡協議会
	5月13日	各国におけるヘルスデータベースの現状と課題に関する国際会議
	5月18日	日医医療IT委員会
	7月26日	日医医療情報システム協議会運営委員会
	7月27日	日医医療IT委員会
	8月31日	日医医療情報システム協議会運営委員会
	9月21日	日医医療IT委員会
	9月29日	日医医療情報システム協議会運営委員会
	11月30日	日医医療IT委員会
H30.	2月 3～4日	日医医療情報システム協議会
	2月 8日	日医医療IT委員会
	2月21日	情報システム委員会
	3月 3日	九医連医療情報システム担当理事連絡協議会

(1) TV会議システム活用の推進

協力機関：都城市北諸県郡医師会、延岡市医師会、日向市東臼杵郡医師会、児湯医師会、西都市西児湯医師会、南那珂医師会、西諸医師会、西臼杵郡医師会（高千穂町国保病院）

【公益事業 2】

運用実績：研修会・講演会等31回、各種委員会3回、日本医師会の研修会等の放映を行う日医TV会議システムの運用実績は7回であった（P. 62～64参考資料参照）。

（2）日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進

◇レセプトオンライン化への対応

概要：平成30年1月現在、宮崎県の医療機関840施設のうち、レセ電請求対応は811施設。病院及び診療所のオンライン請求の県内普及率は48.1%（全国普及率65.9%）。

◇日医標準レセプトソフト（ORCA）利用の促進及び会員施設IT化への支援。

概要：ORCAは県内228医療機関で稼働中。準備中は19医療機関。

（3）日医電子認証センターとの連携

概要：医師資格証発行の本審査及び交付業務に協力。

（4）電子カルテ導入など会員施設IT化への支援

概要：本会が窓口となり、販売斡旋を行っている医師協同組合や業者などを紹介。

（5）はにわネットを利用した地域医療連携の推進

概要：宮崎大学医学部と協力し、はにわネットを活用した地域医療情報連携を拡大。

5）救急医療体制整備及び関係機関との連携

H29.	5月26日	全国メディカルコントロール協議会連絡会
	6月14日	県急性期脳卒中医療協議会・講演会
	7月24日	県精神科救急医療システム連絡調整委員会
	7月25日	県ドクターヘリ運航調整委員会
	10月31日	県MC協議会と県医療搬送事業協会との意見交換会
	11月25日	ICLS指導者養成ワークショップ
H30.	11月26日	ACLS研修会
	2月4日	県小児救急医療電話相談事業運営協議会
	2月14日	県メディカルコントロール協議会
	2月22日	救急医療に関する議員勉強会
	3月24日	ICLS指導者養成ワークショップ
3月25日	ACLS研修会	

（1）小児救急医療電話相談事業の推進

概要：県の委託事業。県小児科医会及び県看護協会の協力を得て実施。23時から翌朝8時は、東京海上日動メディカルサービス㈱へ再委託。なお、本年度をもって本会への委託は終了し県が事業を行うこととなった。

日時：毎日（365日体制） 19:00 ～ 23:00（相談件数6,013件）
23:00 ～ 翌朝8:00（ 〃 3,024件）

◇県小児救急医療電話相談事業運営協議会

日時：2月4日（日） 場所：ガーデンテラス宮崎

概要：事業に従事された相談看護師及び小児科医（県小児科医会役員）に対し事業の総括を行った。

「宮崎県における小児救急医療電話相談事業と急病センター小児科受診者の動向調査結果報告」

高山修二 先生（宮崎県小児科医会会長・たかやま小児科院長）

（2）ACLS（二次救命処置）研修会実施及びAED等の救急医療に関する知識・技術の普及

◇ICLS（心肺蘇生法）指導者養成ワークショップ、ACLS（二次救命処置）研修会

【公益事業 2】

概要：県からの委託事業「救急医療施設医師研修事業」として実施。研修内容や講師は宮崎 ICLS 普及委員会にコーディネートを依頼。

ICLS 指導者養成ワークショップ

11月25日(土) 受講者14名、3月24日(土) 受講者13名。会場は県医師会館。

ACLS (二次救命処置) 研修会

11月26日(日)、3月25日(日) 受講者はそれぞれ36名。会場は県医師会館。

◇その他の関係機関との連携

概要：全国及び県メディカルコントロール協議会、県精神科救急医療システム連絡調整委員会、県ドクターヘリ運航調整委員会、県 MC 協議会と県医療搬送事業協会との意見交換会、その他救急医療体制に関する会議等に担当役員が参加。

6) 大規模災害医療への対応及び対策の推進

H29.	5月27日	死体検案研修会
	6月2日	日医救急災害医療対策委員会
	7月15日	MCLS大量殺傷型テロ対策セミナー
	9月6日	日医救急災害医療対策委員会
	9月10日	放射線テロ・放射線災害対策担当者養成講習会
	9月23～24日	都道府県災害医療コーディネーター研修
	11月3日	大規模津波防災総合訓練
	11月15日	日医救急災害医療対策委員会
	11月21日	災害時医療機関状況把握システムの入力訓練
	12月6日	情報通信訓練/衛星利用実証実験(近畿大震災想定訓練)【日医TV会議】
	12月15日	日医救急災害医療対策委員会
H30.	1月20日	九州ブロック災害医療研修会
		九医連救急・災害医療担当理事連絡協議会
	1月21日	九州ブロック災害医療研修会
	2月4日	県災害医療コーディネーター研修会
	2月21日	大規模地震時医療活動訓練に係る調整会議
	3月16日	県防災会議

(1) 各医師会・会員・行政・関係機関との連絡体制の確立

概要：担当役員等が会議・訓練に出席し、関係団体との情報交換を行った。各郡市医師会等へ情報提供を行い、連携・協調に努めた。緊急時や災害時に速やかに本会役職員に連絡がとれるよう、携帯電話等のメール機能を使った緊急連絡網を運用。広域災害救急医療情報システム(EMIS)、災害時医療機関状況把握システム等の習熟に努めた。

(2) かかりつけ医の災害医療への参加の推進

概要：各郡市医師会に災害医療に関する講演会等の情報提供を行い、各地域防災会議・訓練等にかかりつけ医の参加を依頼。

(3) JMAT の訓練及び派遣体制の確立

概要：テロ対策セミナーや大規模津波防災総合訓練等に、役職員が参加し、災害対策本部での情報収集や伝達訓練を行った。

(4) DMAT の災害医療チームとの連携

概要：大規模津波防災総合訓練及びその他の会議において情報交換。その他の研修会周知等について協力。

(5) 県災害医療コーディネーター研修への協力

【公益事業 2】

概要：県医師会及び各郡市医師会から県災害医療コーディネーター12名を推薦している。都道府県災害医療コーディネート研修に担当役員が参加。コーディネーター等を対象に県が開催する研修会について周知。

(6) 災害時備蓄用品の整備

概要：日医及び県で開催された関係会議に参加し、災害発生時に必要な備蓄用品等について確認。

(7) トリアージの理解及び教育

概要：会議・研修会の機会を通じトリアージへの理解を広げた。

(8) 検案体制の構築

◇死体検案研修会の開催

日時：5月27日(土) 場所：県医師会館

概要：医師の基本技能として検案の知識を修得し、検視・検案業務及び大規模災害時での検案に協力することを目的に研修会を開催。参加者は39名。

「警察における死体取り扱いについて」

中村一雅 氏(県警察本部刑事部捜査第一課検視官室長)

「縦隔気腫で死亡した男子高校生の1例」

柳田美津郎 先生(宮崎県都城警察署警察医・産業医)

「死体検案の勧め ～検案5,000体の経験から～」

大木 實 先生(公益社団法人福岡県医師会監事・福岡県警察医会長・

医療法人樹の実会 大木整形・リハビリ医院理事長)

(9) 九州各県との協力体制の推進

概要：1月20日、21日に開催された九州医師会連合会救急・災害医療担当理事連絡協議会及び災害医療研修会に担当役職員が参加。

7) 各種検診事業の維持・啓発、各種がん検診等研修の実施

- | | | |
|------|--------|--------------------------------------|
| H29. | 5月30日 | ピンクリボン活動みやざき実行委員会 |
| | 7月31日 | 県がん診療連携協議会 |
| | 8月2日 | 都道府県医師会生活習慣病担当理事連絡協議会 |
| | 11月8日 | 県がん対策審議会 |
| | 11月27日 | 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】 |
| | 12月2日 | 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】 |
| | 12月11日 | 生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)【TV会議】 |
| | 12月13日 | 県がん対策審議会 |
| H30. | 2月14日 | 県がん対策審議会 |
| | 2月27日 | 県がん診療連携協議会 |

◇県医師会生活習慣病検診従事者研修会(肺・乳・胃・大腸がん検診研修会)

日時：11月27日(月) 場所：県医師会館

(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・西諸・西臼杵)

12月2日(土) 場所：県医師会館

(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸)

12月11日(月) 場所：県医師会館(TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都)

概要：各種がん検診実施医療機関等の登録・指定・更新による研修会。会員の受講機会を増やすために3回開催。3回合計で出席者計577名。

【公益事業 2】

「肺がんの診断と治療最前線」

姫路大輔 先生（県立宮崎病院内科医長兼感染管理科長）

「乳癌個別化治療と早期発見の重要性」

柏葉匡寛 先生/玉田修吾 先生（ブレストピア宮崎病院）

「胃癌に対する宮崎大学の取り組み」

武野慎祐 先生（宮崎大学外科学講座准教授）

「大腸癌の最近の話題」

山本章二郎 先生（宮崎大学医学部内科学講座消化器血液学分野）

この他、県健康づくり協会、県臨床細胞学会、県産婦人科医会との共催により、胃がん検診エックス線撮影従事者研修会や子宮がん検診、細胞診従事者研修会等を開催。研修会以外にも、「ピンクリボン活動みやぎ」に協賛し、様々な企業・団体と連携し普及啓発活動を行い、乳がん撲滅運動に協力。

8) 特定健診・特定保健指導事業への協力

H30. 1月26日 特定健康診査等従事者研修会【TV会議】

◇特定健康診査等従事者研修会

日時：1月26日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県からの委託事業「生活習慣病検診従事者研修事業」として開催。出席者123名。

「重症化した糖尿病症例からの教訓～特定保健指導で私たちができること～」

東 真弓 先生（宮崎県立宮崎病院内科医長）

◇特定健康診査に係る宮崎県代表保険者との集合契約等

概要：代表保険者である健康保険組合連合会宮崎連合会と平成30年度契約について協議し、各郡市医師会へ契約締結の諾否を確認。児湯医師会、西都市西児湯医師会については、本会が委託契約を締結。

9) 県地域医療・福祉推進協議会活動の推進

H29. 11月22日 国民医療を守るための総決起大会

12月12日 県地域医療・福祉推進協議会代表者会

◇宮崎県地域医療・福祉推進協議会代表者会

日時：12月12日（火） 場所：県医師会館

概要：11月22日に東京で開催された国民医療を守るための総決起大会に参加し、それを受けて本県において県地域医療・福祉推進協議会（44団体）の代表者会を開催した。協議会では、医療・介護を提供するための適切な財源確保と医療等に係る消費税問題の抜本的な解決を要望する決議を採択した。決議文は内閣総理大臣をはじめ各省庁、国会議員、県議会議員、関係行政機関、各医師会等（177機関）へ送付した。

10) へき地医療への協力

概要：医師確保対策等を通じ協力。

11) 医師会立共同利用施設への協力

H29. 7月22～23日 九州地区医師会立共同利用施設連絡協議会

12) 臨床検査精度管理事業の推進

- H29. 7月20日 臨床検査精度管理調査実行委員会
 H30. 1月24日 臨床検査精度管理調査実行委員会
 3月2日 日医臨床検査精度管理調査報告会
 3月10日 臨床検査精度管理調査勉強会

◇臨床検査精度管理調査

日時：10月19日（木）

概要：県臨床検査技師会の協力を得て、県内228施設の参加により実施。

検査項目：尿検査・血液検査・生化学検査（39項目）

結果対応：臨床検査精度管理調査結果報告書を各医療機関に配布。メーカーにも解析コメント及び意見を聴取し、フォローも含めた管理を依頼。

◇臨床検査精度管理調査勉強会

日時：3月10日（土） 場所：県医師会館

概要：各医療機関の臨床検査の正確度・精密度を高め施設間較差是正を目的に、医師、看護師、臨床検査技師等を対象に勉強会を開催。講演及び尿・血液・生化学検査部門の解析結果を報告。参加者96名

「採血から検体保存、精度管理まで」

金田幸枝 氏（(株)積水メディカル 西日本第二営業所 学術企画）

13) 治験促進センター機構の普及推進

- H29. 4月4日 治験審査委員会
 5月2日 治験審査委員会
 6月6日 治験審査委員会
 7月4日 治験審査委員会
 8月1日 治験審査委員会
 9月5日 治験審査委員会
 10月10日 治験審査委員会
 11月5日 おくすりについての市民公開講座
 11月7日 治験審査委員会
 12月5日 治験審査委員会
 H30. 1月9日 治験審査委員会
 1月17日 日医治験フォーラム
 2月13日 治験審査委員会
 3月6日 治験審査委員会
 3月20日 治験理事会

◇県医地域治験ネットワーク

概要：治験ネットワーク産科医療機関は62施設。

新規案件紹介：日本医師会治験促進25試験（累計422試験11年間）

治験依頼者：製薬企業10社

治験実施：10試験（整形外科、循環器科、皮膚科、癌領域、関節リウマチ等）を大学病院、小規模診療所を含む県内延べ10施設で治験が実施された。

治験審査委員会（IRB）：12回開催（通算112回）。

治験事務局：安全性情報・治験進捗状況・治験に係る文書及び記録の一括管理の継続。

【公益事業 2】

◇おくすりについての市民公開講座 参加者 100 名

講演Ⅰ：「医療を大きく変える薬について～凄い薬があるもんだ～」

日高宗明 先生（九州保健福祉大学薬学部 講師）

講演Ⅱ：「新しい治験薬が開発されるまで」

池田龍二 先生（宮崎大学医学部附属病院薬剤部 教授）

◇日医治験フォーラム

概要：参加治験ネットワーク 18 施設・製薬企業 50 社・CRO・SMO・医療機関・行政等約 500 名が参加。当機構直接面談 17 件。

14) その他の地域医療活動への協力

第 2. 医療安全対策

H29.	7月 5日	県個人情報保護審議会
	8月31日	県個人情報保護審議会
	9月19日	医療事故調査支援委員会常任委員会
	10月23日	県医療事故調査支援団体連絡協議会・県医医療事故調査支援委員合同会議
	11月13日	医療安全対策セミナー【TV会議】
	12月 7日	都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会
H30.	1月27～28日	医療事故調査制度に係る支援団体統括者セミナー
	3月 5日	医療安全対策セミナー【TV会議】
	3月 7日	都道府県医療事故調査等支援団体等連絡協議会合同協議会

1. 医療安全への積極的な取り組み

1) 医療安全対策研修会の開催

概要：県医師協同組合と協力し医療従事者を対象とした医療安全のための研修会を開催した。

◇第 1 回医療安全対策セミナー

日時：11 月 13 日（月）

場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者 689 名。

「KYT（危険予知トレーニング）でリスク感性を高める」

玉利英子 氏（東京海上日動メディカルサービス株式会社企画部メディカル

リスクマネジメント室 主任研究員 看護師）

◇第 2 回医療安全対策セミナー

日時：3 月 5 日（月）

場所：県医師会館（TV 会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県医師協同組合と共催で開催。参加者 387 名。

「医療安全対策の体制整備について」

県福祉保健部医療薬務課薬務対策室

「安全対策の落とし穴～効率性追求にひそむ罠～」

田中 健次 先生（国立大学法人電気通信大学大学院情報システム学研究科 教授）

2) 医療安全に関する通知等の迅速な伝達

【公益事業 2】

概要：医療機関に対し、日本医師会から発信される情報を中心に、日州医事、FAX ニュース、MMA 通信、本会会員専用ページを通じて情報を発信。

2. 医療事故調査制度への対応

1) 県医療事故調査支援団体連絡協議会の円滑な運営

概要：10月23日に県医療事故調査支援団体連絡協議会を県医師会医療事故調査支援委員会と合同で開催した。県内で発生した対象事例の報告に続き、任期満了に伴う新委員の承認を行った。また、日本医師会で3月7日に開催された都道府県医療事故調査等支援団体等連絡協議会合同協議会に参加し、全国の状況について情報収集すると共に報告書の記載方法等について要望を行った。

2) 医療機関に対する初動及び院内事故調査の支援

◇県医師会医療事故調査支援委員会

概要：10月23日に県医療事故調査支援団体連絡協議会と合同で開催した。委員会では、任期満了に伴う新委員の承認、県臨床工学技士会の委員会への参画に関する承認の他、医療機関が作成する院内事故調査報告書の承認の在り方及び今後の支援方法等について協議を行った。
支援実績：対象事例か否かの判断1件、外部委員の推薦2件

◇県医師会医療事故調査支援委員会常任委員会

概要：医療機関からの支援要請に迅速に対応するため常任委員会を設置。9月19日（第8回）に開催。

3) 院内事故調査に関わる人材の育成

◇医療事故調査等支援団体向け研修会への参加

日時：1月27日（土）・28日（日） 場所：広島県医師会館

概要：院内事故調査を行うにあたっての知識及び技能の習得に加え、医療事故調査制度を牽引する各地域のリーダー役の養成を目的としたセミナーで、支援団体の統括者が対象になっていることから、医師会・基幹病院・看護協会の代表3名が参加。

3. 個人情報保護法への適切な対応

概要：医療機関が保有する個人情報の取扱いについて、日本医師会が発行する「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に、医療機関からの質問等に対応。

第3. 介護保険対策

H29.	5月12日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	5月30日	県医療介護推進協議会
	6月8日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	7月8日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	7月8日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会
	7月25日	県健康長寿社会づくり推進会議
	7月30日	地域包括加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研修会【日医TV会議】
	8月10日	県認知症疾患医療センター選考委員会
	8月25日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	9月9～10日	日本認知症グループホーム大会
	9月28日	県訪問看護ステーション連絡協議会役員会
	10月12日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	10月18日	都道府県医師会小児在宅ケア担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	10月21日	県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会
	10月21日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会設立15周年記念講演会

【公益事業 2】

	11月 2日	介護保険委員会
	11月 9日	県認知症疾患医療センター合同会議
	11月16日	県高齢者サービス総合調整推進会議
	11月30日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	12月 9日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会【TV会議】
H30.	1月18日	県高齢者サービス総合調整推進会議
	1月27日	県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会
	2月 1日	医療従事者向け認知症対応力向上研修会【TV会議】
	2月 2日	地域のちから・介護予防推進事業に関する連絡会議
	2月 5日	介護保険に関する主治医研修会【TV会議】
	2月15日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	2月23日	認知症サポート医フォローアップ研修会【TV会議】
	3月 7日	都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月10日	病院勤務の医療従事者向け認知症対応力向上研修 教材説明会
	3月17日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会
	3月17日	県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・研修会
	3月22日	都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会復講【TV会議】

1. 高齢者介護・医療の充実

◇介護保険委員会

日時：11月2日（木） 場所：県医師会館

概要：介護保険に関する主治医研修会の企画、認知症地域医療支援事業（県からの委託事業）について協議、改正道路交通法における認知症診断書の対応についての協議。

◇地域のちから・介護予防推進事業に関する連絡会議

日時：2月2日（金） 場所：MRT-micc

概要：地域のちから・介護予防推進事業における「リハビリテーション専門職活用による介護予防機能強化推進事業」の会議へ関係役員が出席。

2. 県認知症疾患医療センター及び認知症サポート医との連携

◇認知症サポート医フォローアップ研修会

概要：宮崎県認知症疾患医療センターと連携し、認知症の早期診断・治療・ケア等に関する症例を検討。

第1回 日時：5月12日（金）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：坂元俊彦 先生（認知症の人と家族の会 宮崎県支部）

二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

三山吉夫 先生（大悟病院 認知症疾患医療センター長）

参加者：97名（認知症サポート医24、その他の医師48、その他の医療従事者25）

第2回 日時：8月25日（金）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：宇田川充隆 先生（野崎病院 認知症疾患医療センター長）

二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

三山吉夫 先生（大悟病院 認知症疾患医療センター長）

参加者：86名（認知症サポート医31、その他の医師39、その他の医療従事者16）

【公益事業 2】

第3回 日時：11月30日（金）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：大岩根綾 様（宮崎県福祉保健部 長寿介護課）

門口知也 様（野崎病院 精神保健福祉士）

二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

参加者 194名

（認知症サポート医 36、その他の医師 39、その他の医療従事者 19、行政関係者 100）

第4回 日時：2月23日（金）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸）

講師：市原美穂 様（ホームホスピス宮崎）

浦部晃一 様（認知症の人と家族の会 宮崎県支部）

川越誠志 先生（いしかわ内科 医師）

三山吉夫 先生（大悟病院 認知症疾患医療センター長）

参加者 92名（認知症サポート医 23、その他の医師 37、その他の医療従事者 32）

◇かかりつけ医認知症対応力向上研修会

日時：12月9日（土）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸）

講師：加藤和男 先生、井上輝彦 先生、三山吉夫 先生

（県認知症疾患医療センター大悟病院）

参加者：80名（医師のみ）

◇医療従事者向け認知症対応力向上研修会

日時：2月1日（木）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸）

講師：二宮嘉正 先生（協和病院 認知症疾患医療センター長）

参加者：163名（医師 62名、その他 1名）

3. 主治医研修会の開催

◇介護保険に関する主治医研修会

概要：県長寿介護課から介護保険制度及び要介護認定等についての情報提供。認定調査員や医師から、主治医意見書記載方法のポイントについての講演。

日時：2月5日（月）

場所：県医師会館（TV会議場：都城、延岡、日向、児湯、西都、南那珂、西諸、西臼杵）

講師：認定調査員 杉田久美子 様（宮崎市社会福祉協議会）

医師 早稲田真 先生（早稲田クリニック 副院長）

医師 原田健一 先生（都城フォレスト・クリニック脳神経外科 院長）

参加者：153名（医師 134名、その他 19名）

4. 認定審査会への協力

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握すると共に、九州医師会連合会各種協議会等においても情報交換、検討を行った。

5. 地域包括ケアシステムへの対応

概要：介護保険委員会や九州医師会連合会各種協議会等において情報交換、検討を行った。

6. 地域支援事業への対応

概要：介護保険委員会等で各郡市医師会の状況を把握すると共に、九州医師会連合会各種協議会等においても情報交換、検討を行った。

7. 宮崎県高齢者保健福祉計画への協力

概要：宮崎県高齢者保健福祉計画（第8次宮崎県高齢者保健福祉計画・第7期宮崎県介護保険事業支援計画）に関して本会担当役員が関係会議に参画し、各郡市医師会等に意見を求めながら策定に協力をした。

8. 介護関連団体との連携強化

1) 宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会への協力

概要：協議会会長を池井常任理事が務め、本会が事務局を担当。また、役員が県訪問看護推進協議会の委員に就任。

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会

日時：10月21日（土） 場所：JA・AZM別館

「地域医療構想と訪問看護」について

鈴木斎王 先生（宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長）

「人体シミュレータを用いた県医師会在宅医療研修会の紹介」

「病院と訪問看護ステーションとの連携」について

新町智穂 様（宮崎江南病院 地域医療連携室）

参加者：49名

◇宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会管理者向け研修会

日時：1月27日（土） 場所：県医師会館

「熊本地震から学ぶ～SOSを発信できる訪問看護ステーション～」

木村浩美 様（熊本県訪問看護ステーション連絡協議会 管理者代表）

「第8回九州在宅医療推進フォーラムin長崎」の報告

「今後の県訪問看護ステーション連絡協議会の方向性とあり方」

岩村優子（宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 理事）

岩満文子（宮崎県訪問看護ステーション連絡協議会 理事代理）

参加者：44名

2) 宮崎県認知症高齢者グループホーム連絡協議会への協力

概要：副会長を金丸常任理事が務め、本会が事務局を担当。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会理事会等

概要：理事会を5回（6月8日（木）、7月8日（土）、10月12日（木）、2月15日（木）、3月17日（土））開催した。

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会総会・全体研修会

・第1回全体研修会

日時：7月8日（土） 場所：宮崎観光ホテル

概要：研修会及び終了後にブロック別打合せを行った。参加者は113名。

「その人らしい旅立ち」を支えるための倫理とは？－認知症高齢者の終末期・看取りのジレンマをめぐって－

板井孝彦 先生（宮崎大学医学部社会医学講座生命・医療倫理学分野教授）

・第2回全体研修会

日時：3月17日（土） 場所：県医師会館

概要：研修会と、終了後に各ブロックの会員発表を行った。参加者は63名。

「認知症高齢者担当スタッフにとって必要なロコモの知識－ロコモを予防しよう－」

帖佐悦男 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学整形外科学教授）

◇県認知症高齢者グループホーム連絡協議会設立15周年記念講演会

【公益事業 2】

日時：10月21日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：本連絡協議会が平成14年発足後、15周年を迎えることから一般県民向けに開催。
参加者は243名。

テーマ「元気な人は〇〇が元気」

川野武文 氏（MRT ラジオ局長）・坂井淳子 氏（フリーアナウンサー）

3) 宮崎県介護支援専門員協会への協力

9. 次期介護報酬改定への対応

◇都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会復講

日時：3月22日（木）

場所：県医師会館（TV会議場：都城・延岡・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：3月7日（木）に開催された都道府県医師会介護保険担当理事連絡協議会の概要を復講した。

参加者：36名

第4. 医療関係者対策

H29.	4月7日	フィオーレKOGA看護専門学校入学式
	6月7日	日医医療秘書認定試験委員会
	8月8日	医療勤務環境改善支援センターアドバイザー研修会
	8月19～20日	中四九地区医師会看護学校協議会
	8月30日	宮崎労働局との意見交換会
	9月1日	医療勤務環境改善セミナー
	9月9～10日	医師クランク育成・スキルアップ研修会
	9月15日	日医医療秘書認定試験委員会
	9月23日	全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会・運営委員会
	9月26日	県准看護師試験問題調整委員会
	11月8日	日医医療秘書認定試験委員会
	11月11日	九州理学療法士・作業療法士合同学会2017in宮崎開会式
	12月4日	日医医療秘書認定試験委員会
	12月20日	日医医療秘書認定試験委員会
	12月21日	医師会立看護学校担当理事連絡協議会
H30.	1月17日	新人看護職員研修推進協議会
	2月4日	日医医療秘書認定試験
	2月8日	医療勤務環境改善支援センターアドバイザー研修会
	2月9日	医療勤務環境改善支援センターアドバイザー研修会(実地研修)
	2月9日	県ナースセンター事業運営協議会
	2月12日	医師クランク養成・スキルアップ研修会
	2月22日	日医医療秘書認定試験委員会
	3月9日	県准看護師試験委員会
	3月14日	日医医療秘書認定試験委員会
	3月14日	県医療勤務環境改善支援センター運営協議会
	3月21日	医師クランク育成・スキルアップ研修会
	3月24日	医師クランク育成・スキルアップ研修会

【公益事業 2】

3月24日 全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会・運営委員会
3月25日 医師クランク育成・スキルアップ研修会

1. 医療従事者の確保と質の向上の推進

◇合同就職説明会への協力

日時：3月8日（木） 場所：県立看護大学

概要：県立看護大学の学生を対象に、県立看護大学が主催し6回目の開催。個別説明をブース形式で行い、全体プレゼンテーションでは各医療機関が研修制度、福利厚生制度などを説明。97名の学生が参加。

◇医師クランク育成・スキルアップ研修会の開催

日時：9月9日（土） 場所：延岡・中小企業振興センター

9月10日（日） JA-AZM

2月12日（月） 県医師会館

3月21日（水） 都城市総合文化ホール

3月24日（土） 日南市 yotten プラザ

3月25日（日） 延岡・中小企業振興センター

概要：病院や診療所において、医師クランクを配置、または配置を検討している医療機関のスタッフを対象とした研修会の開催。事例やワークを交えて行った。参加者は、延べ283名。

2. 医療従事者の地位向上の推進

◇知事表彰への協力

概要：看護週間内の5月12日（金）に県庁知事室で行われた知事表彰に関して、本会から各郡市医師会へ推薦者の照会を行った。

3. 准看護師養成制度の堅持

◇生徒募集広報

概要：県内医師会立准看護学校の生徒募集広告を新聞掲載するなどの広報活動を実施。

◇日本准看護師連絡協議会への協力

概要：平成27年より日本准看護師連絡協議会の団体会員として加入している。

4. 看護職養成施設への協力

◇医師会立看護学校担当理事連絡協議会

日時：12月21日（木） 場所：県医師会館

概要：看護師不足対策が重要課題であることから県、医師会立看護学校との意見交換を実施。

5. 医療勤務環境改善支援事業の推進

概要：労働環境の整備を促進するため、県及び労働局の委託を受け、医療勤務環境改善支援センターを設置。

◇電話相談事業

概要：平成27年8月1日に専用回線を設置し、医療機関からの相談対応業務を開始。今年度は年間3件対応。

◇周知活動

概要：医療機関への広報として事業紹介冊子を送付した他、奥様医業経営塾へ2回、病院事務長研修会へ1回、医業経営アドバイザーを派遣。

◇情報収集

概要：年に1回、労務管理、医業経営アドバイザーをセミナーに派遣。

◇宮崎県医療勤務環境改善セミナー 81名参加。

日時：9月1日（金） 場所：県医師会館

【公益事業 2】

講演Ⅰ「勤務環境改善は医療・介護から」

水上 朝雄 氏（日本医業経営コンサルタント協会福岡県支部・理事）

講演Ⅱ「医療の勤務環境改善は、病院の経営戦略」

大治 太郎 氏（医療法人聖ルチア会 理事長）

◇アドバイザー研修の実施

概要：年2回、延べ36名参加。労務管理アドバイザー、医業経営アドバイザーを対象に県外から講師を招いて研修会を開催した。

日時：8月8日（火）

講演「勤務環境改善マネジメントシステムの医療機関への導入について」

水上 朝雄 氏（日本医業経営コンサルタント協会福岡県支部・理事）

日時：2月8日（木）、9日（金）

講演「医療勤務環境改善支援の効果的取り組み方～取り組み事例から学ぶ～」

立花 雅男 氏（北九メディカル代表）

◇「医療勤務環境改善マネジメントシステム」導入モデル事業

概要：県内の1医療機関を選定しモデル事業として導入を行った。

◇運営協議会

日時：3月14日（水） 場所：県医師会館

概要：本年度の事業概要説明を行い、次年度の取組みについて協議。

6. 日医医療秘書養成施設への協力

◇日医医療秘書の養成

概要：平成18年4月より宮崎学園短期大学（1学年定員約30名）、宮崎医療管理専門学校（同40名）、都城コアカレッジ（同20名）の3校に、2年間の全日制コースとして養成を委託。医療機関での実地研修を経て3月に11回目の卒業生が誕生。実地研修の受け入れと卒業生の採用を引き続き依頼。

◇医療保険請求事務実技試験

日時：10月30日（月）、11月1日（水）、11月2日（木）

概要：3校からの受験者43名中34名が合格。

◇日医医療秘書認定試験

日時：2月4日（日） 場所：県医師会館

概要：3校からの受験者43名中39名が合格。本試験問題作成には、富田副会長が日医医療秘書認定試験委員会委員長として携わった。

7. 全国医師会医療秘書学院連絡協議会への協力

◇概要：全国医師会医療秘書学院連絡協議会に加盟し関係会議に役員が出席。総会・運営委員会（9月23日（土）：広島）、常任委員会・運営委員会（3月24日（土）：東京）

第5. 広報活動

H29.	8月3日	若手記者と県医師会広報委員会との懇談会
	9月20日	土曜会（報道機関支局長の会）との意見交換会
	12月11日	宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）

1. 県医ホームページの更新・充実

◇県医師会ホームページ

概要：県医師会館内にサーバを設置。県民にも親しみやすいホームページを目指すと共に会員への情報提供手段として利用。

【公益事業 2】

◇電子メールサービス（県医師会会員メーリングリスト）

概要：県医師会から会員への情報伝達用メーリングリスト（MMA 通信、980 名登録）、県医師会
員交流用メーリングリスト（MMA 交流、799 名登録）、各種委員会等のグループメーリングリ
スト（46 グループ登録）

2. 情報統計調査活動

概要：日本医師会や関係団体が行うアンケート調査等に協力。

3. 行政機関・報道機関その他関係諸団体との連携

概要：日本医師会の「日医白クマ通信」、県の「みやざき医療ナビ」へ継続した協力。

4. 花粉情報の提供

概要：九州各県における医療情報の一環として、花粉症の予防・治療を目的にデータを提供。

観測期間：1月31日（水）から4月30日（月）まで。

協力機関：宮崎市郡医師会臨床検査センター、都城健康サービスセンター、SRL延岡ラボラトリー
の3定点へ観測業務を依頼。

分析評価：九州各県のデータと本県の観測データをもとに、宮崎大学医学部耳鼻咽喉科医局の専
門医師に、本県の花粉飛散の予測・コメント依頼。

情報提供：2月1日（木）から4月15日（日）まで。

5. 県内報道機関との意見交換会の開催

◇若手記者と県医師会広報委員会との懇談会

概要：県内の若手記者との懇談会（8月3日（木））を開催。情報交換を行い、毎年開催してい
る「宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）」のテーマ決定の参考とした。

◇土曜会との懇談会

概要：土曜会（県内報道機関の支局長等の会）との懇談会（9月20日（水））を開催。情報交換
を行い、相互理解を深めた。

◇若手記者との勉強会

概要：第8回宮崎の医療を考える会（若手記者との勉強会）を12月11日（月）に開催。「地域医
療の危機！医師偏在、高齢化、過重労働 ～これからの宮崎の医療を守るためには～」と題
して、広報委員から若手記者への解説や意見交換を行った。

第6. 勤務医との連携・協調

H29.	4月 7日	日医勤務医委員会
	5月10日	都道府県医師会勤務医担当理事連絡協議会
	6月19日	勤務医部会会計監査
	6月19日	勤務医部会理事会
	6月30日	勤務医部会総会・前期講演会
	7月14日	日医勤務医委員会
	8月17日	勤務医委員会
	10月 6日	日医勤務医委員会
	10月21日	全国医師会勤務医部会連絡協議会
	10月30日	勤務医部会理事会
H30.	1月12日	日医勤務医委員会
	3月 2日	勤務医部会理事会
	3月 2日	勤務医部会後期講演会

1. 勤務医部会活動への積極的な取り組み

【公益事業 2】

◇勤務医部会理事会

第1回（6月19日（月）：県医師会館）、第2回（10月30日（月）：県医師会館）、第3回（3月2日（金）：県医師会館）

◇総会・前期講演会

日時：6月30日（金） 場所：県医師会館

概要：平成28年度事業・会計報告、平成29年度事業計画及び予算について承認。出席者26名。

「咬合機能回復」

山下善弘 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座顎顔面口腔外科学分野教授）

「循環器勤務医夫妻の仕事と子育ての両立へのチャレンジ」

竹中洋幸 先生（枚方公済病院救急科部長）

◇後期講演会

日時：3月2日（金） 場所：県医師会館

概要：出席者40名。

「宮崎県の周産期医療における population-based 研究と脳障害予防への取り組み」

児玉由紀 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座産婦人科学分野教授）

「2025年の医療問題」

松田晋哉 先生（産業医科大学医学部公衆衛生学教室教授）

◇その他の会議

概要：「地域社会をつなぐ明日の医療を考えると一次世代を担う勤務医の未来創成のために」をメインテーマに開催した全国医師会勤務医部会連絡協議会（10月21日（土）：札幌市）に参加。

2. 未加入勤務医の入会促進

概要：勤務医のための「宮崎県医師会入会手引き」を作成。非会員が参加する研修会等で配布。

3. 研修医の入会促進

概要：新研修医保険診療等説明会及び祝賀会（4月8日（土））において、1年次の臨床研修医に対して医師会の事業説明（医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会、医療事故調査制度、医事紛争、医師会入会・医師資格証）を行い、54名の入会があった。

また、臨床研修修了後の継続入会については、11月25日（土）に宮崎大学医学部附属病院で開催された2年次研修医を対象とした研修会で、医師会会員のメリット等を説明する時間を設けていただくと共に、3月に文書で継続加入と会員区分変更手続きを依頼した。

第7. 各郡市医師会との連携

H29.	5月13日	各郡市医師会等職員研修会
	5月18日	宮崎市郡医師会5月例会並びにしののめ医学会
	5月31日	都城市北諸県郡医師会定時社員総会
	6月10日	日向市東臼杵郡医師会定時総会
	6月22日	児湯医師会総会
	6月23日	西諸医師会定時総会
	6月26日	西都市西児湯医師会定時総会
	6月26日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議】
	6月29日	延岡市医師会定時総会
	7月14日	宮崎市郡医師会7月例会並びに特別講演会
	10月17日	各郡市医師会長協議会

【公益事業 2】

	10月18日	宮崎市郡医師会10月例会並びにしののめ医学会特別講演会
	12月 6日	都城市北諸県郡医師会忘年会
	12月 7日	延岡市医師会会員忘年会
	12月14日	西都市西児湯医師会忘年会
H30.	1月12日	宮崎市郡医師会新年例会並びにしののめ医学会特別講演会
	2月 6日	各都市医師会長協議会
	2月10日	県内医師会病院連絡協議会
	3月16日	西諸医師会臨時総会
	3月24日	日向市東臼杵郡医師会臨時総会
	3月28日	都城市北諸県郡医師会臨時社員総会
	3月29日	延岡市医師会総会
	3月30日	各都市医師会(連盟)役員連絡協議会

1. 各都市医師会が行う事業への協力

概要：各都市医師会の行う事業に協力すると共に各都市医師会が主催する会合等に出席要請があった場合には積極的に参加した。

2. 各都市医師会長協議会の開催

日時：10月17日（火） 場所：県医師会館
2月 6日（火） 県医師会館

概要：平成29年度は協議会を2回開催した。主に都道府県医師会長協議会で議論された内容を伝達すると共に、在宅等で亡くなられた場合の対応、地域医療介護総合確保基金、医師の働き方改革、平成30年度の本県の専攻医数等、直面する重要課題について協議。

3. 各都市医師会役員連絡協議会の開催

日時：3月30日（金） 場所：宮崎観光ホテル

概要：昨年10月に世界医師会会長に就任した日本医師会の横倉会長をお招きし、宮崎県医師連盟との共催で開催。

講演「日本医師会の医療政策」

横倉義武 先生（日本医師会長・日本医師連盟委員長）

第8. 各専門分科医会との連携

H29.	4月 3日	県産婦人科医会会計監査
	4月 6日	県産婦人科医会全理事会
	4月10日	県産婦人科医会医療保険委員会
	4月20日	県内科医会医療保険委員会
	4月20日	県産婦人科医会ワンストップ支援センターに関する打合せ
	4月21日	県外科医会理事会
	4月22日	県産婦人科医会春期総会
	4月23日	県小児科医会総会・春季学術講演会
	4月27日	県内科医会会計監査
	5月 1日	県内科医会学術委員会
	5月11日	県産婦人科医会常任理事会
	5月27日	新生児蘇生法講習会
	5月29日	県内科医会理事会
	5月29日	県産婦人科医会医療対策委員会

【公益事業 2】

6月 1日	県内科医会評議員会
6月 3～4日	九州連合産科婦人科学会・九州ブロック産婦人科医会
6月 8日	日本産科婦人科学会専門医制度宮崎地方委員会
6月 8日	県整形外科医会会計監査
6月 8日	県産婦人科医会常任理事会
6月10日	県内科医会総会
6月10日	県整形外科医会理事会
6月12日	県内科医会会誌編集委員会
6月16日	県産婦人科医会 県との妊婦健診公費負担に関する協議会
6月18日	県小児科医会役員会
6月26日	県内科医会医療保険委員会
6月30日	県内科医会理事会
7月 8日	県外科医会理事・評議員会
7月 8日	県整形外科医会評議員会
7月 8日	県外科医会総会
7月 8日	県整形外科医会総会
7月13日	県産婦人科医会常任理事会
7月30日	日本産婦人科医会性教育指導セミナー全国大会
8月 3日	県産婦人科医会全理事会
8月 3日	ワンストップ支援センター協議に係る県産婦人科医会と県との事前打合せ
8月 5日	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会
8月 9日	県内科医会医療保険委員会
8月 9日	県産婦人科医会 周産期医療協議会に向けての事前協議
8月17日	性暴力被害者支援連絡協議会に係る県産婦人科医会と県との事前協議会
8月18日	県外科医会夏期講演会
8月18日	県内科医会理事会
8月21日	県内科医会会誌編集委員会
8月23日	性暴力被害者支援連絡協議会
8月24日	周産期医療協議会に係る県健康増進課との事前協議会
9月 9日	県産婦人科医会秋期総会
9月13日	県産婦人科医会水子供養参拝
9月14日	県産婦人科医会常任理事会
9月14日	県産婦人科医会医療保険委員会
9月16日	九州ブロック産婦人科医会会長会議
9月27日	県産婦人科医会情報システム・広報委員会
10月 7～9日	日本臨床内科医学会・理事会・代議員会
10月12日	県産婦人科医会常任理事会
10月12日	県産婦人科医会献金委員会
10月15日	県小児科医会秋季学術講演会
10月21日	日本産婦人科医会地域代表者会
10月21日	九州各県内科医会連絡協議会及び九州各県内科審査委員懇話会等
10月22日	日本産婦人科医会学術集会

【公益事業 2】

	10月27日	県内科医会学術委員会
	11月 4日	県整形外科医会研修会
	11月 8日	県産婦人科医会と宮崎市福祉部との協議会
	11月 9日	県産婦人科医会常任理事会
	11月11～12日	県産婦人科医会ALSOプロバイダーコースin宮崎
	11月13日	県内科医会会誌編集委員会
	11月17日	県外科医会秋期講演会
	11月18～19日	日本産婦人科医会九州ブロック協議会
	12月 6日	県産婦人科医会 県警との性犯罪ネットワークに関する協議会
	12月 6日	市町村との妊婦健康診査等に関する協議会
	12月 9日	県産婦人科医会全理事会
	12月13日	県産婦人科医会「さぽーとねっと宮崎」関係者会議
	12月20日	市町村との妊婦健康診査等に関する協議会
H30.	1月10日	県内科医会学術委員会
	1月11日	県産婦人科医会常任理事会
	1月11日	県小児科医会打合せ会
	1月18日	県外科医会理事会
	1月19日	県整形外科医会・県北地区整形外科医会講演会
	1月20日	九州ブロック産婦人科医会会長会議
	1月22日	県産婦人科医会法制・倫理委員会
	1月26日	県内科医会会誌編集委員会
	1月27日	県産婦人科医会冬期総会
	1月27日	九州各県内科医会会長会
	2月 4日	県小児科医会役員会
	2月 8日	県産婦人科医会常任理事会
	2月 8日	県産婦人科医会情報システム・広報委員会
	2月 9日	県外科医会冬期講演会
	2月26日	県内科医会理事会
	3月 1日	県内科医会評議員会
	3月 1日	県産婦人科医会産後健診に関する協議
	3月 3～4日	県産婦人科医会ひむかセミナー
	3月 8日	県産婦人科医会全理事会
	3月 9日	県小児科医会打合せ会
	3月10日	県内科医会総会
	3月17日	各郡市内科医会会長会
	3月18日	九州外来小児科学研究会
	3月26日	県外科医会理事会
	3月26日	県産婦人科医会医療保険委員会

1. 各専門分科医会との連携

概要：本会の設置する委員会に、各専門分科医会の推薦する委員を委嘱すると共に、希望する専門分科医会の事務及び会費徴収等に協力を行った。

2. 各専門分科医会会長会の開催

第9. その他の事項

H29.	4月 8日	宮崎県臨床研修医説明会・講演会/新研修医祝賀会
	4月20日	宮大医学部医の倫理委員会
	5月10日	県警察医会協議会
	5月15日	宮大医学部カリキュラム委員会
	6月14日	宮大医学部医の倫理委員会
	6月16日	宮大学長選考会議
	6月16日	宮大経営協議会
	7月11日	県福祉保健部・病院局との意見交換会
	7月11日	県福祉保健部・病院局との懇談会
	7月27日	宮大医学部医の倫理委員会
	9月 5日	宮大医学部医の倫理委員会
	10月 3日	宮崎大学医学部教授等と県医師会役員等との懇談会
	10月 7日	県警察医会総会・特別講演会
	10月17日	県福祉保健部長への要望
	11月 8日	宮大医学部医の倫理委員会
	11月14日	県経済団体協議会代表者会議
	11月14日	県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
	12月 1日	宮大経営協議会・学長選考会議
	12月13日	宮大医学部医の倫理委員会
H30.	1月18日	宮大医学部医の倫理委員会
	2月20日	宮大医学部医の倫理委員会
	3月20日	宮大経営協議会
	3月22日	宮大医学部医の倫理委員会

1. 日本医師会との連携を含めた会員情報システムの整備

概要：平成30年10月の本稼働を目指し、事務職員によるプロジェクトチームと発注業者との開発会議を毎月開催し、開発を進めている。

2. 医師資格証の普及、促進

概要：県医師会及び各郡市医師会で開催される研修会等に担当理事が出向き、医師資格証のPR活動を行った。また県医師会館で開催される研修会等において医師資格証で参加受付ができるよう IC カードリーダーを設置すると共に全会員へ発行希望を確認する等して発行推進活動を行った。発行申請は124名（平成30年3月末現在）。

3. 医師会活性化の検討

4. 宮崎大学医学部並びに公的機関との連携

1) 宮崎大学医学部教授との懇談会の開催

日時：10月3日（火） 場所：宮崎観光ホテル

概要：教授の他、本会役員、各郡市医師会長、各専門分科医会長、代議員、顧問が出席し、新任教授の紹介、意見交換等を行った。

2) 新研修医診療報酬等説明会・祝賀会の開催

日時：4月8日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：1年次の臨床研修医を対象に、本会役員から「医師会の紹介と宮崎県臨床研修・専門研修運営協議会」、「医療事故調査制度」、「医事紛争」、「医師会入会・医師資格証」の説明

【公益事業 2】

を行った。その後運営協議会が主催する研修医合同グループワーク、臨床研修講演会を
はさんで県知事、宮大学長、基幹型・協力型臨床研修病院の指導医等関係者及び2年次研修
医も出席した祝賀会を開催。

3) 県福祉保健部・病院局との懇談会の開催

日時：【春】7月11日（火） 場所：宮崎観光ホテル

【秋】11月14日（火） 場所：県医師会館

概要：県福祉保健部長、病院局長をはじめ、医療薬務課、長寿介護課、障がい福祉課、健康増
進課及び病院局等の担当者らが出席し、7月は行政、11月は県医師会主催で開催した。11月
の意見交換会では、県に対して以下の要望を行った。

- ・医師確保について
- ・子どもの発育段階に応じた医療の充実について
- ・宮崎県産婦人科医療体制の維持のために
- ・スポーツランドみやざきについて
- ・男女を問わず、医師としての使命を果たせる勤務環境について
- ・看護学校の運営について
- ・在宅医療と地域包括ケア
- ・救急・災害医療について
- ・県西部への医療における県の財政支援について

5. 九州首市医師会連絡協議会への協力

6. 医療情報コーナーの充実

概要：県医師会館1階に設置。医療に関する図書、闘病記などを揃え県民に公開。平成29年度の
利用者944名、貸出は3,624冊。

7. 救急医療情報室の整備・充実

概要：大規模津波防災総合訓練への参加に伴い、ベスト等の配備や備蓄用品について点検を行っ
た。

8. 警察医会への協力及び警察活動に協力する医師の会の活動促進

概要：県警察医会特別講演会（10月7日（土）県医師会館：参加者104名）の開催に協力した。
警察活動に協力する医師の部会員も参加し、検案医師の資質向上のための研鑽に努めた。

「自動車事故に特徴的な損傷とその形成メカニズムについて」

小片 守 先生（鹿児島大学大学院医歯学総合研究科法医学分野教授）

公益事業3

◇県民の健康保持・増進に寄与する事業

第1. 地域医療体制の整備

H29.	4月28日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	5月25日	日医公衆衛生委員会
	6月26日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会【TV会議】
	7月20日	九州ブロック保健所長会総会
	7月21日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	7月24日	公衆衛生・感染症/予防接種合同委員会
	7月28日	日医公衆衛生委員会
	9月 7日	日本整形外科スポーツ医学会学術集会晚餐会
	9月 7日	健康教育委員会
	9月29日	宮崎サブユニットセンター地域エコチル調査運営協議会
	10月 5日	日医公衆衛生委員会
	10月11日	健康スポーツ医学委員会
	10月23日	県ロコモティブシンドローム対策協議会
	11月10日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	11月24日	県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会【TV会議】
	11月29日	日医公衆衛生委員会
	12月21日	県感染症危機管理研修会【TV会議】
H30.	1月15日	高次脳機能障がい講演会【TV会議】
	1月27日	九医連HIV医療講演会
	1月27日	九医連感染症担当理事連絡協議会
	2月 2日	県スポーツドクター連盟総会
	2月 2日	健康スポーツ医学セミナー
	2月16日	県感染症発生動向調査委員会
	2月19日	県ロコモティブシンドローム対策協議会
	2月19日	県麻しん風しん対策推進会議・広域化検討会議
	2月22日	日医公衆衛生委員会
	3月 1日	日医予防接種・感染症危機管理対策委員会
	3月11日	H I V ・ エ イ ズ 対 策 講 習 会
	3月15日	県蚊媒介感染症対策会議
	3月22日	県高次脳機能障がい支援連絡会議

1. 公衆衛生活動

1) 健康教育への積極的展開

(1) 県民への健康セミナーの開催

日時：2月25日（日） 場所：県医師会館

概要：内容は健康教育委員会で企画。今年度は創立129周年記念医学会との併催とし、出席者は医師23名、県民153名。

(公益事業1 第3の1 「創立129周年記念医学会の開催」に掲載 (P. 5))

【公益事業 3】

(2) 県民への健康教育（ロコモ予防啓発を含む）の推進

概要：各専門分科医会の協力を得て、宮崎日日新聞生活情報誌「きゅんと」に24回の記事を掲載した。また、県の委託を受け、県ロコモティブシンドローム対策協議会を2回開催し、関係団体へ協力を呼びかけた。また、平成28年度に県が作成した「ロコモ予防啓発DVD」を増版。

(3) 健康教育に関する各郡市医師会への協力

概要：各郡市医師会主催で行う県民向けのセミナーの周知に協力。

(4) 健康教育事業費補助事業の実施

概要：2つの専門分科医会と1つの郡市医師会から申請があり補助金を交付。

2) 感染症・新型インフルエンザ等対策の推進

◇感染症の情報収集等

概要：日医予防接種・感染症危機管理対策委員会、日医公衆衛生委員会及び県の各種会議へ関係役員が出席。県健康増進課感染症対策室・宮崎市保健所等の記者発表に関する情報を日医及び各郡市医師会等へFAXやメールで提供。

◇麻しん等の感染症情報、インフルエンザ警報、食中毒注意報の発信

概要：注意喚起のため県医FAXニュース、メール等で情報提供。全国の感染症状況については日本医師会からの情報を各郡市医師会へメールで提供。

◇県感染症危機管理研修会

日時：12月21日（木）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：県健康増進課及び今回初めて県獣医師会とも共催し、医師、看護職員、市町村、保健所の感染症担当者を対象に開催。参加者は293名。

「新規アルボウイルス感染症としてのSFTSとジカウイルス感染症研究における最新の知見：治療および予防法のあり方を考える」

西條政幸 先生（国立感染症研究所ウイルス第1部部長）

3) 予防接種への協力・啓発

(1) 予防接種率向上の推進

概要：各郡市医師会、県小児科医会と協調し、県及び市町村への働きかけなどを実施。

(2) 予防接種体制・内容の充実と整備

◇宮崎市郡医師会予防接種勉強会

日時：6月26日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：各郡市医師会からの要望により、宮崎市郡医師会主催の予防接種勉強会をテレビ会議で放映。参加者は249名。

「予防接種の注意点と昨年度のガイドラインとの相違点について」

山崎俊輔 先生（たんぼぼ小児科院長）

◇県感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会

日時：11月24日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：県健康増進課との共催により、医師、看護職員、学校関係職員、市町村、保健所の感染症・予防接種実務担当者を対象に開催。参加者は370名。

「予防接種の環境変化の中で、どうワクチンを勧めますか？～ワクチンの接種率向上・誤接種防止対策を含めて～」

津村直幹 先生（久留米大学医学部小児科学講座）

【公益事業 3】

◇広域予防接種体制

概要：圏域外の接種を可能にするため、県内全市町村と契約し本会が窓口となり請求等の取りまとめを行った。定期の広域予防接種は合計 4,966 件の実績。また、高齢者等の定期インフルエンザ及び肺炎球菌ワクチン広域予防接種については、インフルエンザが合計 5,806 件、肺炎球菌ワクチンが合計 555 件の実績。また、県及び各市町村との広域化に関する会議として、2月19日（月）に県麻しん風しん対策推進会議・予防接種広域化検討会議が開催され、関係役員等が出席。

◇子ども予防接種週間

概要：予防接種に対する関心を高め、予防接種率の向上を図ることを目的に厚生労働省、日本医師会及び日本小児科医会の主催により3月1日（木）から7日（水）までの7日間実施され、各郡市医師会、行政、マスコミ等へ広く啓発してもらうよう依頼し、周知に努めた。

4) 精神保健福祉活動の推進

(4) 公益事業2 第1の1の(11)「うつ病医療連携・自殺対策事業への協力」に掲載(P.11)

5) 障害者医療・福祉活動の推進

◇高次脳機能障がい講演会

日時：1月15日（月）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸・西臼杵）

概要：宮崎県身体障害者センターから委託を受け開催。参加者123名。

「高次脳機能障害の臨床 ―社会的行動障害を中心に―

村井 俊哉 先生（京都大学大学院医学研究科 精神医学）

6) 環境問題・在宅医療廃棄物対策の推進

概要：県大気汚染緊急時対策実施要領に基づく光化学オキシダント注意報に関する伝達訓練に参加。

7) 公害病関連健診への協力

概要：公害健康被害認定審査会への協力。

8) たばこ対策の推進

概要：受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名活動を行い、33,131筆の署名をいただいた。

2. 健康スポーツ医学の推進

1) スポーツ医学の普及啓発

◇健康スポーツ医学セミナー

日時：2月2日（金） 場所：県医師会館

概要：健康スポーツ医学委員会で内容を検討。出席者は61名。

「ドーピングの基礎知識 - ドーピングコントロールの実際とサプリメント-」

田島 卓也 先生（宮崎大学医学部感覚運動医学講座整形外科学分野 助教）

（宮崎県体育協会スポーツ医科学委員）

◇県医師会スポーツドクター連盟

概要：本会の健康スポーツ医学事業は、スポーツドクター連盟と連携して活動しており、連盟総会を2月2日に開催。

2) 各競技団体・各種スポーツ団体との連携

概要：各郡市医師会の協力を得て、中学校・高等学校駅伝大会等に医師・看護師を派遣。

3) スポーツドクター制度の充実

【公益事業 3】

概要：日医認定健康スポーツ医制度への協力。認定・更新の登録業務、再研修会指定申請業務を実施。本県の日医認定健康スポーツ医は83名。

4) スポーツメディカルネットワークの推進

概要：更なる充実をはかるため、スポメディネットのリーフレット等で広報。

5) スポーツランドみやざき事業との連携

概要：安心してスポーツ活動が行えるように、スポーツに関わる疾患予防、治療、リハビリテーション、リコンディショニングなどを行える体制の強化への取組みを行った。

6) みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議への参画

概要：「みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議」に参画すると共に県、宮崎大学医学部と意見交換を行った。

第2. 広報活動

1. 新聞・テレビ・ラジオ等による広報活動の推進

概要：予防接種や感染症など、テレビ・ラジオ・新聞社等からの取材依頼、番組出演、原稿依頼に対し各専門分科医会、会員の協力を得てその都度対応。

2. 県民からの医療・健康相談への対応

概要：本会の医療健康相談窓口において、県民から電話・メール等で寄せられた相談について対応。

公益事業4

◇保健事業の一体的推進を行う事業

第1. 地域医療体制の整備

H29.	4月27日	産業医部会理事会
	5月20日	産業医部会総会・研修会【TV会議】
	5月23日	母体保護法指定医師審査委員会
	6月 6日	県学校保健会理事・評議員会
	6月 6日	県学校保健会学校保健・学校安全に係る表彰審査会
	6月 8日	学校医部会理事・評議員会
	6月10日	産業医研修会(実地)
	6月29日	園医部会理事会
	8月 5日	九州学校検診協議会専門委員会
	8月 5日	九州学校検診協議会幹事会
	8月 5日	九州各県学校保健担当理事者会
	8月19日	産業医研修会(前期)
	8月19日	学校医部会総会・医学会【TV会議】
	9月 1日	県周産期医療協議会
	9月 6日	県両立支援推進チーム会議
	9月16日	産業医研修会(前期)
	9月28日	産業保健活動推進全国会議
	10月19日	県障害者施策推進協議会
	10月21日	産業医研修会(実地)
	11月 6日	県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会(三者協議会)
	11月 7日	母体保護法指定医師審査委員会
	11月18日	全国学校保健・学校医大会
	11月18日	産業医研修会【TV会議】
	11月21日	県周産期医療協議会
	11月25日	九州学校検診協議会専門委員会
	11月25日	九州各県医師会学校保健担当理事者会
	11月29日	宮崎地方労働審議会
	12月12日	県両立支援推進チーム会議
	12月16日	母体保護法指定医師研修会
H30.	1月17日	日医認定産業医制度関係小委員会
	1月20日	産業医研修会【TV会議】
	1月30日	母体保護法指定医師審査委員会
	2月 7日	宮崎産業保健総合支援センター運営協議会
	2月 9日	県HTLV-1母子感染対策協議会
	2月10日	母体保護法指定医師研修会
	2月18日	日医母子保健講習会
	2月24日	HTLV-1母子感染対策事業研修会

【公益事業 4】

3月 6日	母体保護法指定医師審査委員会
3月10日	産後健診（EPDS）研修会
3月11日	日医学校保健講習会
3月12日	県産業保健連絡協議会・県産業医研修連絡協議会（三者協議会）
3月14日	都道府県医師会産業保健担当理事連絡協議会
3月17日	養護教諭と医師のための性教育研修会

1. 母子保健、母体保護活動

1) 母体保護法の周知と適正な運用

◇母体保護法指定医師審査委員会

概要：本会役員4名と県産婦人科医会役員2名をもって構成。県医師会母体保護法に関する規程及び審査基準等をもとに平成29年度は指定医師新規申請1名、研修施設1件を審査。また、日本医師会母体保護法指定医師審査基準モデルを参考に本県の規定を改訂し、会員へ周知。

2) 母体保護法指定医師研修会の開催

◇母体保護法指定医師研修会

概要：県産婦人科医会の協力を得て2回開催。出席者は57名（内指定医師44名）。

日時：12月16日（土） 場所：県医師会館

「医療安全・救急処置に関するもの」 松 敬文 先生（県産婦人科医会常任理事）

「母体保護法の趣旨と適切な運用」 嶋本富博 先生（県医師会理事）

「生命倫理に関するもの」 肥後貴史 先生（県産婦人科医会副会長）

「日医母体保護法指導者講習会復講」 嶋本富博 先生（県医師会理事）

日時：2月10日（土） 場所：宮崎観光ホテル

「医療安全・救急処置に関するもの」 今村定臣 先生（日本医師会常任理事）

「母体保護法の趣旨と適切な運用」 嶋本富博 先生（県医師会理事）

「生命倫理に関するもの」 肥後貴史 先生（県産婦人科医会副会長）

3) 家族計画・母体保護法指導者講習会への参加

日時：12月2日（土） 場所：日本医師会館

概要：日医・厚労省の主催で本県から2名出席。母体保護法指定医師研修会（12月16日（土））で講習会の復講を行い、指定医に対し趣旨の徹底を図った。

4) 関係諸団体の行う母子保健事業への協力

◇HTLV-1（成人T細胞白血病）母子感染防止対策事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、キャリア妊婦へのフォロー充実のためHTLV-1母子感染対策事業研修会（2月24日）で、長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科学教授の森内浩幸先生を講師に開催。参加者66名。

◇健やか妊娠推進事業

概要：県産婦人科医会と協力し、本県の高い人工死産率の背景を調査、女性の健康の保持及び望まない妊娠・出産に有効な施策を検討。

◇思春期健康相談事業

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、性に関する相談窓口を開設。中・高生を中心に、電話・FAX・メールで75件の相談を受け専門医より回答。

5) 周産期医療の地域化の体制充実（搬送及びモニタリングシステムの全県ネットワーク化）

概要：県が開催する周産期医療協議会等に出席し検討。周産期ネットワークシステムについては県央地区と県北地区の一部に導入。

【公益事業 4】

6) 0歳児虐待防止のための妊産婦相談窓口事業推進

概要：県の委託事業。県産婦人科医会と協力し、県内ドラッグストアに妊婦相談窓口紹介カードを配布した他、養護教諭と医師のための性教育研修会を開催した。また、各市町村要保護児童対策協議会（要対協）の構成員に県産婦人科医会を加え、代表者会及び実務者会議に出席し情報の共有を行った。

◇養護教諭と医師のための性教育研修会

日時：3月17日（土） 場所：シーガイアコンベンションセンター

概要：養護教諭及び医師、行政関係者74名出席。

講演：「思いがけない妊娠の背景と支援～10代を中心に～」

佐藤拓代 先生（大阪府立病院機構大阪母子医療センター母子保健調査室長）

◇産後健診研修会

日時：3月10日（土） 場所：県立宮崎病院

概要：医師及び助産師、看護師101名。

講演：「周産期メンタルヘルスと質問票」

鈴宮寛子 先生（医療法人風のすずらん会 メンタルクリニックあいらす）

2. 乳幼児保健の推進と協力

1) 成育基本法制定の推進

概要：国で進められている制定の推進について、日医を通して意見を発信。

2) 乳幼児健診の推進

概要：市町村の委託事業、各医療機関で実施した健診について、県医師会で取りまとめを行い、各市町村に対し一括請求し、健診料を各医療機関に支払う請求事務業務を行った。

3) 園医活動への協力と推進

◇園医部会理事会

日時：6月29日（木） 場所：県医師会館

概要：事業・決算報告及び事業計画・予算について承認。

4) 育児支援体制の充実の推進

概要：県の委託事業として「訪問救急教室」を行い、県内23の幼稚園・保育園に対し小児科医師を講師として派遣し、医療機関受診の見極めや子どものかかりやすい病気等について、またコンビニ受診の抑制に繋がるような講演を実施。

5) 障害児医療・福祉活動の推進

概要：県関係会議に参加した。

6) 乳幼児虐待対応への協力

概要：各市町村要保護児童対策地域協議会（要対協）代表者会議等に参加し、関係機関との協議・情報交換等を行った。

3. 学校保健の推進と協力

1) 学校医活動への協力と推進

◇学校医部会理事・評議員会

概要：6月8日（月）に開催。事業・決算報告及び事業計画・予算について承認。

◇学校医部会総会

日時：8月19日（土）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・西都・南那珂・西諸）

概要：学校医・養護教諭など67名が参加。

「子どものがんの過去、現在、そして未来」

【公益事業 4】

盛武 浩 先生（宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野教授）
「先制医療としての小児生活習慣病予防健診」
宮崎あゆみ 先生（JCHO高岡ふしき病院小児科部長）

2) 学校健診事業への協力

◇心臓検診、腎臓検診

概要：各郡市医師会単位で、小・中・高校生に対する心臓検診、小・中学生に対する腎臓検診を実施。九州で統一した集計様式を採用し、各郡市医師会のデータを取りまとめ集計。

◇九州学校検診協議会専門委員会

概要：8月5日（土）佐賀市、11月25日（土）福岡市において開催。心臓・腎臓・小児生活習慣病・運動器検診専門委員会の4部門について各々協議が行われた。

◇九州各県医師会学校保健担当理事者会

概要：8月5日（土）佐賀市、11月25日（土）福岡市において開催。連絡協議事項及び各県からの提案事項等について協議。

3) 性感染症及び生命の尊厳尊重の性教育の実施

◇健やかな心と体を育む健康教育推進事業への協力

概要：県教育委員会の事業。県内の小・中・県立学校を対象に、医師による講話・講演の希望を募り、産婦人科、精神科、整形外科、皮膚科の各地域の専門科医師を派遣し、性感染症の知識、性教育等の講話を実施。

4) 児童・生徒の精神保健活動の推進

概要：上記学校医部会総会講演や元気みやざき「心とからだ」健康教育推進事業のほか、学校医が心の相談を個別対応。

5) 学校保健会への協力

概要：県医師会会長が学校保健会の会長として会議に参加。関係団体と連携を図りながら運営に協力。

6) 児童・生徒の予防接種率向上の推進

（公益事業3 第1の1の3「予防接種への協力・啓発」に掲載（P.36））

4. 産業保健活動

1) 日本医師会認定産業医制度事業の推進

概要：4月27日（木）産業医部会理事会、5月20日（土）総会・研修会を開催し、産業医研修事業、産業医活動の活性化等について協議を行った。

2) 産業医研修会の開催

(1) 主催研修会の開催

概要：本会が主催する研修会として、5月20日（土）総会開催時の研修会（後期3.5単位、更新・専門3.5単位）、6月10日（土）及び10月20日（土）の現地研修（現地4単位）、8月19日（土）及び9月16日（土）の前期研修会（前期7単位）、11月18日（土）及び1月20日（土）の後期・更新・専門研修会（後期8単位、更新4単位、専門4単位）を開催。

(2) 郡市医師会等研修会との共催

概要：郡市医師会及び宮崎産業保健総合支援等との共催で34回開催（更新6単位、現地16単位、専門44.5単位）。

3) 三者協議会（医師会・労働局・事業所）の推進

概要：11月と3月に宮崎県産業保健連絡協議会・宮崎県産業医研修連絡協議会を開催。産業保健活動について各事業者団体等と意見交換を行った。

4) 宮崎産業保健総合支援センターへの協力

【公益事業 4】

概要：県医師会長がセンター所長、県医師会産業保健担当理事が運営主幹として就任し事業の運営に協力。

5) 県立学校職員の健康管理への協力

概要：各学校の学校医1名が健康管理医として協力。長時間勤務職員に対し、地区毎に面接指導に対応できるよう協力医療機関リストを整備。

6) ストレスチェックを中心とした改正労働安全衛生法への対応

概要：産業医へ制度に関する情報提供や宮崎産業保健総合支援センターとの共催で、ストレスチェックや高ストレス者に対する面接指導の実施方法等、制度に関する研修会を開催。

【その他の事業】

その他の事業（共益及び収益事業）

◇物品販売と集金代行業務を行い、医業経営合理化を支援する事業

◇社会保険医療の適正かつ円滑な運営と医業経営を安定して行うための支援を行う事業

◇他団体に本会会館の一部を貸与する賃貸事業

第1. 会員福祉対策

H29.	4月13日	医師国保組合理事会
	4月18日	医協打合せ会
	4月25日	医協理事・運営委員合同協議会
	4月25日	医協理事会
	5月9日	医協理事会
	5月16日	県保険者協議会
	5月18日	医協会計監査
	5月23日	医協打合せ会
	5月24日	全国医師国保組合連合会代表者会
	5月31日	医協理事会
	6月1日	医師国保組合理事会
	6月1日	医師国保組合ロコモ啓発推進委員会
	6月3～4日	全国医師協同組合連合会購買部・福祉部合同研修会
	6月11日	医療メディエーター養成研修会導入編
	6月17日	医協通常総代会
	6月19日	医師国保組合定例事務監査
	6月22日	全国国保組合協会通常総会
	6月27日	医協理事会
	7月8日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会
	7月13日	医師国保組合理事会
	7月18日	医協打合せ会
	7月25日	医協理事会
	7月27日	医師国保組合通常組合会
	7月28日	県国保連合会通常総会
	7月29～30日	医療メディエーター養成研修会基礎編
	8月12日	九州医師協同組合連合会総務部会
	8月16日	県保険者協議会
	8月17日	医師国保組合理事会
	8月19日	九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
	8月22日	医協理事・運営委員合同協議会
	8月24日	医協打合せ会
	8月29日	医協理事会
	9月2日	全国国保組合協会九州支部総会・研修会
	9月2日	九州医師協同組合連合会理事会

【その他の事業】

	9月12日	医協理事・運営委員合同協議会
	9月19日	医協打合せ会
	9月21日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	9月23～24日	医療メディエーター養成研修会基礎編
	9月25日	医師国保組合理事会
	9月25日	医師国保組合ロコモ啓発推進委員会
	9月26日	医協理事会
	9月27日	県国保運営協議会
	10月17日	医協理事・運営委員合同協議会
	10月18日	医協打合せ会
	10月20日	全国医師国保組合連合会代表者会
	10月20日	全国医師国保組合連合会全体協議会
	10月21～22日	九州医師協同組合連合会通常総会
	10月24日	医協理事会
	10月30日	医師国保組合理事会
	10月30日	医師国保組合ロコモ啓発推進委員会
	11月 4日	全国医師協同組合通常総会
	11月14日	医協理事・運営委員合同協議会
	11月15日	医協会計監査
	11月21日	医協打合せ会
	11月21日	県国保運営協議会
	11月27日	医師国保組合理事会
	11月27日	医師国保組合ロコモ啓発推進委員会
	11月28日	医協理事会
	12月15日	医協打合せ会
	12月19日	医協理事・運営委員合同協議会
	12月19日	医協理事会
	12月21日	県保険者協議会
	12月22日	医師国保組合理事会
H30.	1月18日	医師国保組合理事会
	1月23日	医協打合せ会
	1月26日	医協理事会
	1月29日	医師国保組合定例事務監査
	1月30日	医協理事・運営委員合同協議会
	2月 7日	県保険者協議会
	2月 8日	全国国保組合協会理事長・役員研修会
	2月15日	医師国保組合理事会
	2月16日	県国保連合会理事会・通常総会
	2月17日	九州地区医師国保組合連合会理事会・全体協議会
	2月20日	医協打合せ会
	2月27日	医協理事会
	3月 1日	医師国保組合通常組合会

【その他の事業】

3月 9日	全国国保組合協会九州支部総会
3月 9日	医療機関経営セミナー【TV会議】
3月10～11日	九州医師協同組合連合会購買・保険部会
3月17日	県医主催「ふれあいパーティー」
3月20日	医協打合せ会
3月25日	医師国保組合歩こう会
3月27日	医協理事会

1. 諸印刷物の斡旋

概要：手書き用のレセプト・カルテ用紙、日誌等の窓口販売及び各郡市医師会からの注文販売を実施。医師日記（手帳）等は各郡市医師会を通じ斡旋。

2. 医療経営の安定化への協力

概要：各種融資制度を斡旋すると共に、県医師協同組合と協力し、生命保険、損害保険等、会員福祉事業を実施。

3. 医業税制への対応

◇医療機関経営セミナー

日時：3月9日（金）

場所：県医師会館（TV会議：都城・延岡・日向・児湯・南那珂・西諸）

概要：医師協同組合と協力し、医療機関経営セミナーを開催。参加者89名。

「医療法人の事業承継税制、医療と消費税」

今村 聡 先生（日本医師会副会長）

「クリニックの事業承継について」

青木恵一 先生（TKC全国会 医業・会計システム研究会/

税理士法人青木会計・税理士/日本医師会有床診療所委員会委員）

4. 日医年金への適切な対応

概要：各郡市医師会及び会員に対し、日医の情報を提供。また、新規入会者に対し入会礼状と共にパンフレット一式を送付。

5. 医師国保組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として保険料の徴収に協力。

6. 医師協同組合への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。また、会員の異動等、会員情報の提供を行うと共に集金代行業務として、購買、メンテナンス、医療廃棄物、一般廃棄物、小規模企業共済、各種損害保険料等の徴収に協力。

7. 宮崎県病院企業年金基金への協力

概要：賃貸契約を結び事務室を貸与。

8. 日本医師・従業員国民年金基金への協力

概要：各郡市医師会へ日本医師・従業員国民年金基金からの情報を提供。

9. 高齢会員への祝賀

概要：6月17日（土）の総会で、米寿・喜寿を迎える会員に祝意を表した。

米寿会員（6名）（昭和5年1月1日～昭和5年12月31日生）

近間 悟 先生（宮崎） 丸田 次郎 先生（都城）

早稲田 睦 先生（宮崎） 吉山 政敏 先生（都城）

濱田 義次 先生（都城） 宝珠山 弘 先生（延岡）

【その他の事業】

喜寿会員（17名）（昭和16年1月1日～昭和16年12月31日生）

綾部 隆夫 先生（宮崎）	石井 芳満 先生（都城）
出盛 允啓 先生（宮崎）	武田 信豊 先生（都城）
大野 政一 先生（宮崎）	藤元登四郎 先生（都城）
落合洋一郎 先生（宮崎）	赤須 巖 先生（延岡）
小野 武己 先生（宮崎）	横田 晃 先生（日向）
中野 太右 先生（宮崎）	前山 忠嗣 先生（児湯）
野中 皓介 先生（宮崎）	江藤 胤尚 先生（宮大医）
原田 一道 先生（宮崎）	高崎 眞弓 先生（宮大医）
早稲田芳男 先生（宮崎）	

10. 金融機関対策

概要：会員及び会員医療機関に対し各種融資制度を斡旋。（県医師会勤務医住宅ローン（限度額5,000万円）、県医師会ひまわりローン（限度額200万円）、団体信用生命保険つき診療報酬引当融資（限度額1億円）、県医師会保険診療報酬引当融資（限度額1か年の診療報酬の200%相当額））

11. 医療機関に退蔵された水銀の回収に関する対応

今年度は実施しなかった。

12. スプリンクラー設置補助事業への対応

概要：有床診療所等のスプリンクラー等施設整備事業（医療施設等施設整備費補助金）について、会員へ情報提供を行った。

13. 婚活の支援について（新規事業）

概要：若手医師支援、医師確保及び少子化対策の一環として取り組むこととし、行政・婚活事業者の協力を得て、第1回目のふれあいパーティーを開催した。

◇宮崎県医師会主催「ふれあいパーティー」

日時：3月17日（土） 場所：宮崎観光ホテル

参加者：女性医師10名、他業種男性9名

第2. 医療安全対策

1. 医事紛争の適切な処理及び迅速化並びに調査機能の強化

概要：医事紛争対策委員会で協議を行い、日本医師会及び各郡市医師会と緊密に連携することによって、適正・迅速に対応した。また、県民等からの医療に関する苦情・相談には、担当職員が対応すると共に医療苦情処理委員会で協議し円滑な解決に努めている。

◇都道府県医師会医事紛争担当理事連絡協議会への参加

日時：12月7日（木） 場所：日本医師会館

概要：日医医賠償保険の運営報告や都道府県医師会の活動報告等が行われる連絡協議会への参加。

2. 診療情報提供の推進

◇診療情報提供推進委員会の設置

概要：診療情報の提供や開示請求等をめぐって、患者との間に紛争が発生した場合の受け皿として委員会を設置。また、医療機関等からの質問に対しては、日本医師会が作成した「診療情報の提供に関する指針」及び「診療に関する個人情報の取扱い指針」等を参考に対応。

3. 苦情処理

概要：一般の方々から寄せられる相談・質問・苦情等への対応を行った。

【その他の事業】

第3. 広報活動

H29.	4月14日	広報委員会
	4月21日	広報委員会
	5月15日	広報委員会
	5月22日	広報委員会
	6月14日	医家芸術展世話人会
	6月15日	広報委員会
	6月21日	広報委員会
	7月12日	広報委員会
	7月24日	広報委員会
	8月 9日～13日	医家芸術展
	8月25日	広報委員会
	9月14日	広報委員会
	9月22日	広報委員会
	10月18日	広報委員会
	10月23日	広報委員会
	11月16日	広報委員会
	11月24日	広報委員会
12月14日	広報委員会	
12月15日	広報委員会	
H30.	1月15日	広報委員会
	1月25日	広報委員会
	2月16日	広報委員会
	2月22日	広報委員会
	3月15日	広報委員会
	3月22日	医家芸術展世話人会
3月23日	広報委員会	

1. 日州医事の刊行

◇日州医事

概要：県医師会機関紙。毎月10日発行。平成30年3月号で823号。

◇広報委員会

概要：毎月2回開催。日州医事の編集・校正。本会の広報活動の在り方について検討。

2. 医家芸術展の開催

期間：8月9日（水）～13日（日）の5日間 場所：県立美術館

概要：今回で18回目の開催。写真・書道・絵画の3部門で、59名の医師会員及び家族から、138点の作品を出展。来場者は5日間で1,495名。

第4. 地域医療体制の整備

H29.	4月26日	労災診療指導委員会
	4月26日	労災部会会計監査
	5月31日	労災診療指導委員会
	6月28日	労災診療指導委員会

【その他の事業】

	7月 8日	労災部会総会
	7月21日	労災部会自賠委員会
	7月21日	損害保険医療協議会
	7月26日	労災診療指導委員会
	8月30日	労災診療指導委員会
	9月 7日	労災診療費算定実務研修会（日向）
	9月15日	労災診療費算定実務研修会（宮崎）
	9月27日	労災診療指導委員会
	10月25日	労災診療指導委員会
	11月16日	労災診療費算定実務研修会（都城）
	11月29日	労災診療指導委員会
	12月27日	労災診療指導委員会
H30.	1月26日	労災部会自賠委員会
	1月26日	損害保険医療協議会
	1月31日	労災診療指導委員会
	1月31日	労災部会懇談会
	2月 3日	労災部会自賠責保険研修会
	2月28日	労災診療指導委員会
	3月28日	労災診療指導委員会

1. 労災保険診療の向上

1) 労働局関連業務への協力

概要：労災指定医療機関への指導・調査、各監督署の行う障害認定、精神疾患認定等の判定業務に対して協力を行った。

◇労災診療指導委員会

概要：毎月1回計12回開催。

2) 審査支払業務への適切な対応

概要：労災診療指導委員会において、労災関係レセプトの審査を実施。

3) 研修会の開催

◇合同学会

日時：7月8日（土） 場所：県医師会館

概要：県外科医会及び県整形外科医会と合同学会を開催。出席者は52名。

「労災・自賠責保険制度の現状と課題について」

松原謙二 先生（日本医師会副会長）

◇労災診療費算定実務研修会

概要：県内3地区にて開催。9月7日（木）日向会場 33 医療機関 39 名参加、9月15日（金）宮崎会場 69 医療機関 89 名参加、11月16日（木）都城会場 42 医療機関 57 名参加。

2. 交通事故医療対策

1) 自動車損害賠償責任保険制度への対応

概要：自賠責保険制度の知識を習得し、円滑な医療費請求の定着と交通事故被害者への良質な医療を提供することを目的に医師及び医療費請求事務担当者を対象に研修会を実施。また、自賠責委員会を7月21日（金）、1月26日（金）に開催し、会員の交通事故診療に関するトラブル事案を協議のうえ、宮崎県損害保険医療協議会へ報告した。

◇自賠責保険研修会

【その他の事業】

日時：2月3日（土） 場所：県医師会館

概要：出席者93名。

「交通事故診療への対応と最近の問題」

山下仁司 先生（医療法人社団慶仁会やました整形外科院長）

2) 第三者（加害者）行為傷病医療への対策

概要：自賠委員会及び宮崎県損害保険医療協議会において協議し早期解決に努めた。また、自賠責保険研修会でも第三者行為扱いについて取り上げ、交通事故受診患者への対応の徹底を求めた。

3) 宮崎県損害保険医療協議会（三者協議会）の連携強化

概要：宮崎県損害保険医療協議会を2回開催し、会員医療機関と損害保険会社等とのトラブル事案について協議を行い、損保会社への是正申し入れを行った。

第5. その他の事項

H29.	4月 4日	第1回常任理事協議会
	4月11日	第2回常任理事協議会
	4月18日	第3回常任理事協議会
	4月25日	第1回全理事協議会
	5月 2日	第4回常任理事協議会
	5月 9日	第5回常任理事協議会
	5月13日	各郡市医師会等職員研修会
	5月16日	都道府県医師会長協議会
	5月23日	第6回常任理事協議会
	5月26日	九州各県保健医療福祉主管部長・九州各県医師会長合同会議
	5月30日	第2回全理事協議会
	5月31日	県医監事監査
	6月 3日	九医連常任委員会
	6月 3日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	6月 6日	第3回全理事協議会
	6月 6日	第1回理事会
	6月13日	第7回常任理事協議会
	6月17日	県医定例代議員会
	6月17日	県医総会
	6月21日	県アイバンク協会理事会
	6月24日	九州ブロック日医代議員連絡会懇親会
	6月25日	九州ブロック日医代議員連絡会議
	6月25日	日医定例代議員会
	6月27日	第8回常任理事協議会
	7月 4日	第9回常任理事協議会
	7月 8日	九医連常任委員会
	7月 9日	九医連視察
	7月11日	第4回全理事協議会
	7月18日	第10回常任理事協議会

【その他の事業】

	7月25日	第11回常任理事協議会
	7月28日	九州各県アイバンク連絡協議会・全国アイバンク連絡協議会
	8月 1日	第12回常任理事協議会
	8月 5日	九医連常任委員会
	8月 8日	第13回常任理事協議会
	8月22日	第5回全理事協議会
	8月22日	役職員懇談会
	8月26日	九医連常任委員会
	8月26日	九医連定例委員総会
	8月29日	第14回常任理事協議会
	9月 5日	第15回常任理事協議会
	9月 6日	三師会懇談会
	9月12日	第6回全理事協議会
	9月19日	都道府県医師会長協議会
	9月19日	第16回常任理事協議会
	9月26日	第17回常任理事協議会
	10月10日	第18回常任理事協議会
	10月17日	第7回全理事協議会
	10月24日	第19回常任理事協議会
	10月27日	九医連常任委員会
	10月27日	九医連臨時委員総会
	10月28日	九医連第1回各種協議会
	10月28日	九医連各種協議会報告会
	10月28日	九州医師会総会・医学会
	10月29日	九医学分科会・記念行事
	11月 1日	日医設立記念医学大会
	11月 3日	県医親善ゴルフ大会
	11月 7日	第20回常任理事協議会
	11月14日	第8回全理事協議会
	11月21日	第21回常任理事協議会
	11月25日	九医連学校医会評議員会
	11月28日	第22回常任理事協議会
	12月 1日	県医監事監査
	12月 5日	第23回常任理事協議会
	12月12日	第24回常任理事協議会
	12月19日	第9回全理事協議会
	12月19日	役職員懇談会
	12月26日	第25回常任理事協議会
H30.	1月 6日	三師会合同新春懇談会
	1月 9日	第26回常任理事協議会
	1月16日	都道府県医師会長協議会
	1月16日	第27回常任理事協議会

【その他の事業】

1月23日	第28回常任理事協議会
1月27日	九医連常任委員会
1月30日	第10回全理事協議会
2月 6日	第11回全理事協議会
2月13日	第29回常任理事協議会
2月20日	第30回常任理事協議会
2月23日	都道府県医師会事務局長連絡会
2月27日	第31回常任理事協議会
3月 3日	九医連常任委員会
3月 3日	九医連各種協議会合同 次期診療報酬改定・介護報酬改定に関する講演
3月 3日	九医連次期診療報酬改定・介護報酬改定に関する各県質問事項協議
3月 4日	九医連第2回各種協議会
3月 4日	九医連各種協議会報告会
3月 6日	第32回常任理事協議会
3月13日	第12回全理事協議会
3月13日	第2回理事会
3月15日	県アイバンク協会理事会
3月20日	第33回常任理事協議会
3月25日	九州ブロック日医代議員連絡会議
3月25日	日医臨時代議員会
3月27日	第34回常任理事協議会

1. 九州医師会連合会事業への協力と参加

1) 常任委員会

概要：平成29年度は6月末まで熊本県医師会が担当し、7月8日（土）の九医連常任委員会で福岡県医師会松田会長が九医連会長に選出され、担当が福岡県医師会に交代した。常任委員会は福岡市で4回、佐賀市で1回、那覇市で1回、熊本市1回の計7回開催した。

2) 定例・臨時委員総会

概要：福岡市で2回開催した。8月26日（土）定例委員総会で九医連と九医学の平成29年度事業計画及び予算等を承認し、10月27日（金）臨時委員総会で九医学総会の宣言決議（案）を承認した。

3) 各種対策協議会

概要：福岡市で10月28日（土）に地域医療対策協議会（地域医療構想・新専門医制度を含む）、医療保険対策協議会、介護保険対策協議会（在宅医療・地域包括ケアを含む）、3月4日（日）に地域医療対策協議会（特に在宅医療を中心に）、医療保険対策協議会（主に次期診療報酬改定）、介護保険対策協議会（主に次期介護報酬改定）を開催し、日本医師会の担当副会長及び担当常任理事が出席し協議を行った。

4) 九州医師会総会・医学会、記念行事

場所：ホテル日航福岡及び福岡市近郊施設

◇医学会

「日本医師会の医療政策－地域医療体制の再構築に向けて－」

横倉義武 先生（日本医師会長・世界医師会長）

「邪馬台国は糸島平野に在った－邪馬台国問題から見えてくる歴史科学の方法－」

生野真好 先生（日本古代史研究会会長）

【その他の事業】

◇分科会・記念行事

概要：7分科会（内科学会・外科学会・産科婦人科学会・耳鼻咽喉科学会・小児科学会・東洋医学会・産業医学会）及び10記念行事（ゴルフ大会・走ろう会大会・囲碁大会・サッカー大会・テニス大会・謡曲大会・卓球大会・剣道大会・ラグビー大会・ソフトボール大会）

5) 九州ブロック日医代議員連絡会議

概要：熊本県医師会の担当で、熊本市で1回、東京で1回。福岡県医師会の担当で、東京で1回開催。

2. 日本医師会が行う事業への協力と参加

◇諸事業への協力

概要：日本医師会が実施する連絡協議会研修会等、諸事業について、それぞれ担当理事が出席し対応。

◇日医の委員会への協力

概要：日本医師会が設置する委員会には、学術推進会議に河野会長、医療秘書認定試験委員会と日医医療情報システム協議会運営委員会に富田副会長、定款・諸規程検討委員会に立元常任理事、公衆衛生委員会に吉田常任理事、医療IT委員会に荒木常任理事、勤務医委員会に金丸常任理事、救急災害医療対策委員会に佐々木常任理事、予防接種・感染症危機管理対策委員会に峰松理事、医師会将来ビジョン委員会に清山知憲先生が委員として参加し、日本医師会の事業に協力した。

3. 日本医学会への協力

4. 医師会事務の効率化

1) 各郡市医師会事務（局）長連絡会並びに各郡市医師会事務局職員研修会の開催

◇各郡市医師会等職員研修会

日時：5月13日（土） 場所：県医師会館 参加者：69名

概要：2題の講演を行うと共に県医師国保組合、県医師協同組合、県医師連盟等の事業説明を行った。

演題「サイバーセキュリティ対策について」

宮崎県警察本部 生活安全部 サイバー犯罪対策課
サイバー犯罪対策係長 上別府 和也 様

演題「ライフプランセミナー～知って得する賢いマネーの増やし方～」

リスクマネジメント・ラボラトリー社
宮崎支店長 南 貴彦 様 鹿児島支店長 花田 浩一 様
(ファイナンシャル・アドバイザー 県医師協同組合業務提携)

2) 事務組織の合理化

概要：日本医師会、各郡市医師会との連携を強化し、事務のOA化を進めることによって合理化を図った。

3) 事務職員の研修

概要：県の職業能力開発協会が主宰する職務遂行能力に応じた研修を受けることによって、個々のレベルアップを図った。平成29年度は4名が、人事・労務管理、新任管理者、中堅社員研修等を受講した。

4) 事務のOA化の推進

概要：本会の会員管理システムの改修検討に伴い、従来紙ベースで管理している情報をデジタル化し事務局内で共有ができるよう検討を行った。

5. 三師会との連携

【その他の事業】

概要：県歯科医師会及び県薬剤師会と三師会を組織し連携強化を図った。今年は本会が担当となり、懇談会（9月6日（水）：宮観ホテル）、合同新春懇談会（1月6日（土）：宮観ホテル）を開催した。

6. その他必要な事項

◇第166回定例代議員会

日時：6月17日（土） 場所：県医師会館

概要：関係法令及び定款に規定される定例代議員会（社員総会）を開催し、平成28年度の決算等を承認した。

報告 平成28年度宮崎県医師会事業報告について

平成29年度宮崎県医師会事業計画について

平成29年度宮崎県医師会収支予算について

議事 議案第1号 平成28年度宮崎県医師会収支決算に関する件

議案第2号 平成30年度宮崎県医師会会費賦課徴収に関する件

◇理事会

概要：理事会を2回開催すると共に全理事協議会を12回、常任理事協議会を34回開催し、事業計画に沿った業務執行及び諸案件の検討と対応を行った。

◇庶務及び会計報告

概要：公益法人を運営するにあたり行った庶務及び会計関連の対応を次項に記載。

【その他の事業】

【庶務関係】

◇会員数について

平成30年4月1日現在における本会会員は1,784名。その内訳は、A会員（個人立の病院・診療所・法人の管理者等）777名、B会員（勤務医会員等）906名、C会員（医師法に基づく臨床研修医）101名で、前年と比較すると全体で51名増である。各都市医師会別の会員数内訳は下記のとおり。

区分 医師会	平成30年4月1日				平成29年4月1日				増減			
	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計	A 会員	B 会員	C 会員	計
宮崎	368	397	27	792	368	398	15	781	0	△1	12	11
都城	128	115	1	244	126	113	2	241	2	2	△1	3
延岡	75	84	0	159	78	81	0	159	△3	3	0	0
日向	43	54	0	97	44	57	0	101	△1	△3	0	△4
児湯	36	34	0	70	38	33	0	71	△2	1	0	△1
西都	20	19	0	39	22	15	0	37	△2	4	0	2
南那珂	53	52	7	112	55	54	3	112	△2	△2	4	0
西諸	50	58	0	108	51	59	0	110	△1	△1	0	△2
西臼杵	4	10	0	14	4	9	0	13	0	1	0	1
宮大医	0	83	66	149	0	79	29	108	0	4	37	41
計	777	906	101	1,784	786	898	49	1,733	△9	8	52	51

（平成30年4月1日調べ）

◇平成29年度物故会員について

平成29年4月以降、次の21名の先生がご逝去された。

三部 正人 先生 (西 諸)	菊田 勇 先生 (宮 崎)
福田 實 先生 (宮 崎)	釘宮 博志 先生 (都 城)
島田 鳴海 先生 (南那珂)	赤須 崇 先生 (延 岡)
江崎 豊 先生 (延 岡)	松倉 茂 先生 (日 向)
塚田 嘉也 先生 (都 城)	大江 幸政 先生 (宮 崎)
前田 昭久 先生 (西 諸)	前田 正美 先生 (宮 崎)
湯地 博幸 先生 (宮 崎)	白石 孝之 先生 (日 向)
南 史朗 先生 (宮 崎)	原口 靖昭 先生 (宮 崎)
土屋 利紀 先生 (宮 崎)	野村 敏彰 先生 (延 岡)
山中 正宣 先生 (延 岡)	井ノ口 裕 先生 (日 向)

※1名ご遺族の希望により非掲載

◇平成29年度表彰関係について

平成29年度、叙位・叙勲及び各種表彰・祝賀等を受賞された先生方は、次のとおり。

叙位・叙勲関係

【その他の事業】

平成29年11月3日

保健衛生功勞により旭日双光章	川島謙一郎	先生	(宮崎)
学校保健功勞により瑞宝双光章	濱田健三	先生	(宮崎)
保健衛生功績により藍綬褒章	高宮眞樹	先生	(宮崎)

表彰・各種祝賀関係

平成29年6月17日

医療功勞により県知事表彰	橋口兼達	先生	(宮崎)
	大窪利隆	先生	(都城)
	岡村公子	先生	(延岡)
	古賀正広	先生	(日向)
	大森史彦	先生	(児湯)
	黒木重晶	先生	(西都)

平成29年8月21日

学校保健及び学校安全に関する県教育長表彰	杉田幸雄	先生	(宮崎)
	藤木浩	先生	(宮崎)
	山脇忍	先生	(宮崎)
	濱田義臣	先生	(都城)
	村上健志	先生	(都城)
	赤須巖	先生	(延岡)
	岡村博道	先生	(延岡)
	富田精一郎	先生	(延岡)
	渡邊康久	先生	(日向)
	津曲俊郎	先生	(南那珂)
	志戸本宗徳	先生	(西諸)
	長井章	先生	(西諸)
	堀英晴	先生	(西諸)

平成29年9月7日

救急医療功勞により県知事表彰	比嘉利信	先生	(宮崎)
	松山幹太郎	先生	(都城)
	金丸吉昌	先生	(日向)

平成29年9月8日

産科医療功勞により厚生労働大臣表彰	宮崎市郡医師会病院	(団体)
-------------------	-----------	------

平成29年9月8日

救急医療功勞により厚生労働大臣表彰	牧野剛緒	先生	(延岡)
-------------------	------	----	------

平成29年9月29日

国民健康保険関係功勞により国保連合会中央会長表彰	峯一彦	先生	(南那珂)
	税所幸一郎	先生	(都城)

平成29年10月17日

国民健康保険関係功績により厚生労働大臣表彰	中村彰伸	先生	(南那珂)
-----------------------	------	----	-------

平成29年10月20日

【その他の事業】

精神保健福祉事業功勞により厚生労働大臣表彰	藤元ますみ 先生 (南那珂)
	内村 大介 先生 (西 諸)
平成29年10月26日	
社会保険診療報酬支払基金関係功績により厚生労働大臣表彰	嶋本 富博 先生 (宮 崎)
平成29年11月 1 日	
日本医師会優功賞 (在任10年日本医師会委員会委員)	吉田 建世 先生 (延 岡)
平成29年11月10日	
精神保健福祉事業功勞により県知事表彰	槇 英俊 先生 (宮 崎)
平成29年11月14日	
公衆衛生事業功勞により県知事表彰	石川 誠一 先生 (宮 崎)
	故・釘宮 博志 先生 (都 城)
	早田 泰英 先生 (延 岡)
	青柳淳太郎 先生 (日 向)
平成29年11月16日	
学校保健及び学校安全に関する文部科学大臣表彰	福富 アツ 先生 (宮 崎)
	寺本 昭三 先生 (都 城)
平成30年 1 月31日	
労働基準行政関係功勞により厚生労働省労働基準局長表彰	松田 弘彦 先生 (南那珂)
	佐保 修二 先生 (西 諸)
平成30年 2 月26日	
公衆衛生事業功勞により日本公衆衛生協会会長表彰	赤須 巖 先生 (延 岡)
	大久保史明 先生 (日 向)
平成30年2月26日	
公衆衛生事業功勞により厚生労働大臣表彰	木佐貫健一 先生 (宮 崎)
	出水 善文 先生 (都 城)
	赤須 正道 先生 (延 岡)

【会計関係】

◇予算について

平成29年度予算については、平成29年3月14日(火)に開催された平成28年度第4回理事会において承認された。経常収益計は4億4,430万3千円、経常費用計は4億2,439万9千円で、当期経常増減額は1,990万4千円の増額を見込んでいる。

◇監事監査について

平成29年5月31日(水)(平成28年度収支決算)、12月1日(金)(平成29年度収支現況)に監査を受け、適正妥当と認められている。

◇会費減免申請について

諸会費に対する減免申請は、その都度各郡市医師会会長を經由して関係書類を添付のうえ提出されている。平成29年度は、平成30年3月13日(火)に開催された理事会において、老齢免除104

【その他の事業】

名、疾病免除 5 名、その他特別な事由（出産育児・臨床研修医等）105名の合計214名の減免が承認された。

1) 老齢免除	104名	(A 7名、B 97名)
継続	91名	(A 5名、B 86名)
新規	13名	(A 2名、B 11名)
2) 疾病免除	5名	(A 1名、B 4名)
継続	4名	(A 1名、B 3名)
新規	1名	(B 1名)
3) その他	105名	(B 3名、C 102名)
継続	50名	(B 2名、C 48名)
新規	55名	(B 1名、C 54名)

◇その他

- 1) 電力自由化に伴い、平成28年度から指名競争入札により電力供給会社を選定。この結果、導入前と比べ約20%の経費節減となった。
- 2) 平成29年6月から、事務作業効率の向上と安全性の確保のため、会議の出席旅費及び謝金等について、現金払いを廃止し口座振り込みに統一した。

【参考資料】

【参考資料】

その他の諸会議

H29.	4月12日	支払基金幹事会
	4月26日	病院部会・医療法人部会合同理事会
	4月29日	宮大医学部第三内科開講40周年記念懇親会
	5月10日	支払基金幹事会
	5月21日	全国有床診療所連絡協議会役員会
	6月 5日	県有床診療所協議会役員会
	6月12日	病院部会・医療法人部会総会
	6月14日	支払基金幹事会
	6月23日	県総合計画審議会・県地方創生推進懇話会
	6月28日	県歯科保健推進協議会部会
	6月30日	全国有床診療所連絡協議会総会会長招宴
	7月 1～2日	全国有床診療所連絡協議会総会
	7月 7日	県地方独立行政法人評価委員会
	7月12日	支払基金幹事会
	7月20日	県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会
	7月25日	県総合計画審議会・県地方創生推進懇話会
	8月 9日	支払基金幹事会
	8月18日	職員採用試験(一次)
	8月28日	損保ジャパン日本興亜との懇談会
	9月 4日	みやざき東京オリンピック・パラリンピックおもてなしプロジェクト連携会議
	9月 4日	県有床診療所協議会4役会
	9月 9日	宮大医学部附属病院救命救急センター開所5周年記念祝賀会
	9月10日	職員採用試験(二次)
	9月11日	県立病院事業評価委員会
	9月13～14日	アジア大洋州医師会連合(CMAAO)東京総会
	9月17日	九州山口薬学大会本会議
	9月24日	熊本県医師会新会館内覧会・落成記念祝賀会
	9月30日	県有床診療所協議会総会・講演会
	10月11日	支払基金幹事会
	10月24日	県医療費適正化計画策定検討委員会
	11月 1日	県健康づくり推進協議会
	11月 8日	支払基金幹事会
	11月 9日	みやざき愛の献血運動推進県民大会
	11月10日	宮崎銀行との懇談会
	12月 3日	福岡県医師会創立70周年記念式典・祝賀会/日医横倉義武会長のCMAAO会長・WMA 会長就任をお祝いする会
	12月13日	DV被害者保護支援ネットワーク会議
	12月13日	支払基金幹事会
	12月14日	県健康づくり推進協議会

【参考資料】

H30.	1月 4日	新年賀詞交歓会
	1月10日	支払基金幹事会
	1月10日	病院部会・医療法人部会合同理事会
	1月12日	職員採用内定者懇談会
	1月19日	県歯科保健推進協議会
	2月 2日	県総合計画審議会
	2月 6日	県社会福祉審議会
	2月 7日	県健康づくり推進協議会
	2月 9日	医療関連サービス振興会シンポジウム
	2月15日	県献血推進協議会
	2月16日	横倉義武日医会長 世界医師会長就任祝賀会
	2月18日	全国有床診療所連絡協議会九州ブロック役員会及び講演会
	2月21日	県経済団体協議会及び知事・副知事との意見交換
	2月22日	県医療費適正化計画策定検討委員会
	3月 9日	県地域・職域連携推進協議部会
	3月 9日	都道府県医師会有床診療所担当理事連絡協議会【日医TV会議】
	3月14日	支払基金幹事会
	3月24日	病院部会・医療法人部会医療従事者研修会
	3月28日	県健康づくり協会理事会

【参考資料】

連盟関係の諸会議

- H29. 4月 9日 水月会宮崎セミナー
5月16日 日医連常任執行委員会
5月16日 日医連執行委員会
5月16日 明日の医療を語る会（羽生田たかし参議院議員）
5月21日 河野しゅんじ県政報告会
5月27日 自民党県連大会
6月11日 参議院議員長峯誠政経セミナー
6月11日 衆議院議員馳浩先生を囲んでの昼食会
6月17日 県医連執行委員会
6月17日 国政報告会（自見はなこ参議院議員）
7月 8日 九州医連連絡会常任執行委員会
7月28日 自民党県連国・県に対する要望ヒアリング
8月10日 公明党県本部政策要望懇談会
8月26日 九州医連連絡会執行委員会
8月29日 古川禎久衆議院議員への要望等
10月 3日 県医連常任執行委員会
10月 3日 県医連執行委員会
10月 5日 古川禎久選挙事務所への訪問
10月 6日 江藤拓選挙事務所への訪問
10月 7日 武井俊輔選挙事務所への訪問
10月13日 羽生田たかし参議院議員との意見交換会
12月 5日 自民党議員連盟「国民医療を守る議員の会」
- H30. 1月16日 日医連常任執行委員会
1月16日 日医連執行委員会
2月24日 日医連医政活動研究会
3月17日 自民党宮崎県支部長会
3月19日 総合確保基金河野俊嗣知事への要望
3月23日 羽生田たかし参議院議員との面談
3月30日 県医連常任執行委員会
3月30日 各郡市医師連盟役員連絡協議会
3月31日 総合確保基金松下新平参議院議員への要望

【参考資料】

平成29年度 テレビ会議システムを用いた研修会等の参加人数（単位：人）

No.	月 日	研 修 会 名 称	県 医 師 会	各 郡 市 テ レ ビ 会 議 場									合 計
				都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 臼 杵		
1	5月12日	認知症サポート医フォローアップ研修会	46	9	6	10	2	14	6	3	1	97	
2	5月20日	産業医部会総会・研修会	62	29	9	7	3	4	6	9	-	129	
3	6月26日	宮崎市郡医師会予防接種勉強会	124	32	27	33	20	-	1	10	2	249	
4	8月19日	学校医部会総会・医学会	44	10	5	5	2	-	-	1	-	67	
5	8月25日	認知症サポート医フォローアップ研修会	39	9	10	9	3	2	3	9	2	86	
6	10月16日	専門医共通講習会	123	33	25	24	6	6	22	18	3	260	
7	10月30日	県糖尿病発症予防・糖尿病腎症重症化予防方針に係る説明会	52	24	17	14	5	3	10	12	3	140	
8	11月2日	社保指導者講習会復講	20	13	6	8	1	-	4	5	-	57	
9	11月13日	医療安全対策セミナー	255	95	71	48	27	9	50	67	6	628	
10	11月16日	自殺対策うつ病研修会	48	15	18	17	2	3	8	9	-	120	
11	11月18日	産業医研修会	44	12	8	5	2	1	4	6	-	82	
12	11月24日	感染症危機管理・予防接種実務担当者研修会	137	54	52	33	20	7	31	31	5	370	
13	11月27日	生活習慣病検診従事者研修会	171	48	47	19	7	10	24	19	-	345	
14	11月30日	認知症サポート医フォローアップ研修会	52	26	31	21	16	7	10	18	13	194	
15	12月2日	生活習慣病検診従事者研修会	77	18	8	9	1	-	-	9	-	122	
16	12月9日	かかりつけ医認知症対応力向上研修会	42	13	6	6	5	2	3	3	-	80	
17	12月11日	生活習慣病検診従事者研修会	54	24	11	5	1	4	-	8	3	110	
18	12月21日	県感染症危機管理研修会	127	38	30	31	9	7	21	30	-	293	
19	1月15日	高次脳機能障がい講演会	65	16	22	9	5	1	5	-	-	123	

【参考資料】

No.	月 日	研 修 会 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	合 計
20	1月20日	産業医研修会	35	11	5	6	2	-	2	3	-	64
21	1月26日	特定健康診査従事者研修会	43	31	6	18	1	6	9	8	1	123
22	2月1日	医療従事者向け認知症対応力向上研修会	69	14	21	27	4	7	13	8	-	163
23	2月5日	介護保険に関する主治医研修会	72	32	17	10	1	6	3	10	2	153
24	2月22日	更新時集団指導	70	21	19	6	7	11	12	11	4	161
25	2月23日	認知症サポート医フォローアップ研修会	49	11	13	5	1	1	8	4	-	92
26	3月5日	医療安全対策セミナー	172	70	52	25	4	5	33	22	4	387
27	3月9日	医療機関経営セミナー	52	11	7	5	1	-	6	7	-	89
28	3月12日	地域医療資源データのwebサイト説明会	15	6	6	6	-	-	-	5	-	38
29	3月15日	地域医療資源データのwebサイト説明会	14	11	2	-	-	-	4	-	-	31
30	3月19日	各郡市医師会社会保険担当理事連絡協議会	20	1	3	1	-	1	1	1	1	29
31	3月22日	各郡市医師会介護保険担当理事連絡協議会復講	15	1	10	-	-	1	8	-	1	36
合 計			2,208	738	570	422	158	118	307	346	51	4,918

【参考資料】

【委員会】				各都市テレビ会議場								合 計
No.	月 日	委 員 会 名 称	県 医 師 会	都 城	延 岡	日 向	児 湯	西 都	南 那 珂	西 諸	西 白 杵	
1	7月24日	公衆衛生・感染症／予防接種 合同委員会	22	1	1	-	-	-	-	-	-	24
2	9月7日	健康教育委員会	10	1	1	-	-	-	-	-	-	12
3	12月8日	地域医療構想委員会	41	-	1	-	-	-	-	-	1	43
合 計			73	2	3	0	0	0	0	0	1	79

【日医TV会議システム】

No.	月 日	会 議 名 称	県医師会
1	5月28日	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会	158
2	7月30日	地域包括診療加算・地域包括診療料に係るかかりつけ医研 修会	67
3	10月18日	小児在宅ケア担当理事連絡協議会	5
4	12月6日	情報通信訓練/衛星利用実証実験	5
5	12月22日	地域医療構想担当理事連絡協議会	35
6	3月7日	介護保険担当理事連絡協議会	6
7	3月9日	有床診療所担当理事連絡協議会	3
合 計			279

【参考資料】

平成29年度 宮崎県医師会 F A X ニュース（平成29年4月～30年3月）

発信日	No.	標題と主な内容
平成29年 4月29日	398	麻しん患者の発生（八代市）に関する情報提供について
5月9日	399	第18回 宮崎県医師会 医家芸術展 作品募集！
5月19日	400	県内（宮崎市）で、麻しん患者が発生
5月25日	401	受動喫煙防止対策強化・実現のための署名活動にご協力ください！ ポスター「麻しん（はしか）発生中」の送付
6月8日	402	「麻しん（はしか）発生中」ポスター撤去について 受動喫煙防止対策強化・実現のための「署名」に引き続きご協力ください。
6月21日	403	受動喫煙防止対策強化・実現のための「署名」の提出期限が2週間延長されました。引き続き、ご協力をお願いいたします。
7月4日	404	受動喫煙の防止対策を強化・実現のための署名の「提出期限」が迫っています。最後までご協力をよろしくをお願いいたします。
7月12日	405	食中毒注意報の発令！！
8月14日	406	受動喫煙の防止対策を強化・実現のための署名に対する報告と御礼
11月10日	407	インフルエンザ流行開始！ インフルエンザワクチンの安定供給対策にご協力を！
12月25日	408	「医師資格証」のみで医師確認が可能！！
平成30年 1月17日	409	平成30年度診療報酬改定「現時点の骨子」に対するパブリックコメント投稿のお願い